

321  
139

5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

始





321  
139

樺太動物調査報告

樺  
太  
廳



# 樺太動物調査報告

## 目次

序文

復命

動物調査旅程

第一章 鳥類

第二章 獸類

第三章 鳥獸ノ保護

第四章 樺太鳥獸分布一覽表

樺太鳥獸圖解

樺太動物調査旅程圖

類 ..... 一頁

類 ..... 七九

保護 ..... 八六

一覽表 ..... 八七

大正  
3. 6. 11  
寄贈

寄贈

頁	行	誤	正
五	一〇		第六圖上第三版ヲ加フ
九	九	下句産卵ス	下句多少群ヲナシテ
一一	一二	ニシテ	ニシテ
一一	一〇	第八圖	第三版第一圖ヲ加フ
二二	五	第八圖	第六圖
二五	八	交枚	六枚
二九	七	大キク嘴ハ	大キク嘴ハ
三二	五	蕃殖ス	蕃殖ス
三五	一一	長一寸八分	尾長一寸八分
八二	一二	ほやまねこ	おほやまねこ



樺太動物調査報告ハ本廳囑託村田庄次郎カ島内各地ヲ  
汎ク跋涉シテ調査シタルモノニ屬シ斯道ノ研究ニ資ス  
ルモノ尠ナカラス仍テ茲ニ印刷ニ附シ之ヲ一般ニ頒ツ

大正三年十二月

樺 太 廳

樺太動物調査報告





復 命

余ハ樺太島鳥獸類調査ノ命ヲ受ケ明治四十三年及大正元年ノ二回渡島シ西能登呂中知床ノ兩半島ヲ除クノ外日領樺太ノ殆ド全部ヲ踏査採集セリ。

然レドモ前後二回ノ調査何レモ春季ヨリ秋季ニ亘ル短日月間ニシテ本島産鳥獸ノ全部ヲ盡シ得ザリシハ甚ダ遺憾トス殊ニ本島經濟上ニ重要關係アル獸類ノ調査ノ如キハ其ノ冬季間ノ採集ヲ缺ケルガ爲ニ全ク不可能ニシテ他日ノ精査ヲ要スルモノ多大ナリ茲ニハ唯余ガ採集ノ標本ト在島中ノ觀察トヲ基トシ之ニ聊カ卑見ヲ加ヘテ樺太鳥獸類ノ調査報告ト爲ス。

樺太關係職員各位各支廳及ビ出張所職員ガ本調査ニ關シ多大ノ便宜ト補助トヲ與ヘラレタルハ余ガ深ク感謝スル所ナリ。

大正二年八月三十日

樺太廳囑托

村 田 庄 次 郎

樺太廳長官平岡定太郎殿



動物調査旅程

明治四十三年五月廿三日豊原着同廿六日迄其ノ附近採集及諸般ノ準備ヲ爲ス。

五月二十七日 豊原出發竝川ニ至リ廿九日迄其ノ附近採集。

同 三十日 山道沿線採集小里ニ至ル。

同 三十一日 留多加ニ着六月一日迄其ノ附近留多加川沿岸採集。

六月二日 留多加江浦沿岸ヲ經テ貝塚ニ至ル。

同 三日 貝塚附近山中採集。

同 四日 貝塚沿岸採集午後汽車ニテ豊原ニ歸ル。

同 自五日至七日 豊原附近採集。

同 八日 豊原出發大泊ニ至ル。

同 自九日至十一日 大泊喜美内山道間採集。

六月十一日 喜美内皆岸間山中採集皆岸川上流ニ幕營。

同 十二日 皆岸川上流山中採集。

同 十三日 皆岸富内間湖畔採集富内ニ至ル。

同 十四日 土人ノ丸木舟ヲ以テ富内湖上採集同夜警羅船神海丸ニ乗船榮濱ニ至ル。



同 自十五日至十七日 榮濱沿岸及附近原野内淵河畔採集。  
 同 十八日 榮濱相濱間沿岸採集。  
 同 二十日 小田寒川上流採集。  
 同 二十一日 小田寒東白浦間採集。  
 同 自廿二日至廿三日 東白浦輪荒間採集。  
 同 二十四日 輪荒近幌間採集近幌川上流ニ幕營。  
 同 自廿五日至廿六日 近幌沿岸及山中採集。  
 同 二十七日 近幌真縫間沿岸採集。  
 同 二十八日 真縫轟間採集。  
 同 二十九日 轟川沿岸及山中採集。  
 同 三十日 轟久春内間採集久春内上流幕營。  
 七月一日 久春内川上流採集。  
 同 二日 久春内泊居間沿岸採集。  
 同 自三日至五日 泊居炭山附近採集沿岸ヲ經テ追手ニ至リ追手川上流ニ幕營。  
 同 六日 追手野田寒間採集野田寒川上流ニ幕營。

同 七日 野田寒川上流森林採集。  
 同 自八日至九日 野田寒歌友間沿岸及附近原野採集。  
 同 十日 歌友宇遠泊間採集。  
 同 十一日 宇遠泊真岡間採集。  
 同 十二日 真岡附近採集。  
 同 十三日 真岡逢坂間山道採集。  
 同 十四日 逢坂中野間採集。  
 同 十五日 中野川上流採集。  
 同 十六日 中野軍川間採集。  
 同 十七日 軍川豐原間採集豐原ニ歸ル。  
 同 自十八日至十九日 豐原附近採集。  
 同 二十日 豐原出發富岡間採集。  
 同 二十一日 富岡大谷間採集。  
 同 二十二日 大谷川沿岸及原野採集。  
 同 二十三日 大谷豐原間採集豐原ニ歸ル。



大正元年調査日程

八月五日

豊原出發汽車ニテ榮濱ニ至ル。

同 自六日至七日

榮濱沿岸採集 七日夜汽船吉辰丸ニ乗船敷香ニ向フ。

同 十日

敷香ニ入港同夜警羅船凌波丸ニ乗船海豹島ニ向フ。

同 十一日

夜半海豹島ヨリ散江ニ上陸。

同 十二日

散江野頃間沿岸採集。

同 自十三日至十四日

野頃多來加間沿岸及土人ノ丸木船ニテ多來加湖上採集。

同 十五日

多來加敷香間沿岸採集。

同 自十六日至十八日

敷香沿岸ヨリ道路ニ添フテ幌内川上流採集。

同 自十九日至二十日

敷香内路間沿岸及ビ内路川上流採集。

同 二十一日

内路新間間沿岸及ビ新間川上流林中採集。

同 二十二日

新間愛博間及ビ愛博川上流林中採集。

同 二十三日

愛博磯牛間沿岸採集。

同 二十四日

磯牛東幌内保間採集。

同 自二十五日至二十六日

東幌内保檜保間沿岸及ビ檜保川上流林中採集。

同 自二十七日至二十八日

檜保元泊間及ビ元泊川上流林中採集。

同 二十九日

元泊馬群潭沿岸採集。

同 三十日

馬群潭ヨリ川崎船ニテ登帆ヲ經テ邊計ニ上陸近幌ニ至ル。

同 三十一日

近幌真縫間採集。

九月自二日至三日

真縫久春内間山道採集。

同 四日

久春内惠比須間沿岸採集。

同 五日

惠比須來知志間採集。

同 六日

來知志古丹間採集。

同 自七日至八日

古丹鶺城間山道採集。

同 九日

鶺城川上流及ビ沿岸採集。

同 十日

鶺城ヨリ汽船駿河丸ニテ北名好ニ向フ。

同 自十一日至十二日

北名好上陸名好川上流字二股ニ幕營十二日迄林中採集。

同 十三日

北名好川上流林中採集。

同 自十四日至十五日

北名好川上流ヨリ沿川北名好間採集。  
北名好西柵丹間沿岸及ビ柵丹川上流林中採集。



同 十六日 西柵丹沃内間及ビ沃内川上流採集。  
 同 十七日 沃内西柵丹間採集。  
 同 十八日 西柵丹北名好間採集。  
 同 十九日 北名好諸津間採集。  
 同 自二十日至二十一日 北名好川沿岸及ビ平原耕地附近採集。  
 同 二十二日 汽船幸成丸ニ乗船真岡ニ向フ廿三日真岡ニ上陸。  
 同 二十四日 真岡清水間山道採集。  
 同 二十五日 清水瀧ノ澤間採集。  
 同 二十六日 瀧ノ澤豊原間採集豊原ニ歸ル。

# 樺太動物調査報告

## 第一章 鳥類

本島ニテ採集セシ鳥類ハ百三十餘種ニシテ其ノ採集セル時季ハ最モ鳥類ノ少キ夏季ナルガ故ニ種類甚タ少キ感アリ然レトモ其ノ種類ハ過半陸棲鳥類ニシテ多クハ夏季本島ニ止リ蕃殖セルモノナルヲ以テ其ノ吾人ニ對スル利害ノ關係ヲ調査スルニ當リ最モ必要ナル種類ナリトス調査ノ結果ニ依レバ有益鳥類百一種ニシテ就中保護ヲ要スルモノ七十七種、利害相半バヌルモノ二十三種ニシテ有害鳥類ハ僅々六種ナリトス然レトモ本島ニ最モ豊富ナルベキ水禽類及冬季ノ陸鳥類ニシテ採集ニ洩レタルモノアリ此等ハ他日ノ調査ヲ待ツコトトシ、左ニ採集標本各種ノ色彩、習性、分布等ヲ略記シ以テ他日樺太島動物調査者ノ便ニ資セントス。

### 一、あかはら (保護鳥) 學名 *Geopelia chrysolais*, (T).

形態 翼長凡四寸、尾長二寸八分。

本邦普通ノ鳥ニシテ、上面一般橄欖褐色、老鳥ノ咽喉部ハ灰黑色ナリ、胸及腹部ハ赤褐色ニシテ、其ノ中央ニハ多少ノ白色部アリテ尾筒ニ續ク。



分布 本種ハ、我國南部ニハ四時棲息スレトモ、千島樺太北海道等ノ北地ニテハ、夏季ニ限リテ來リ、平原低濕ノ地ニテ蕃殖シ、晩秋ニ至リ、其ノ大半ハ南方ニ群飛シ、冬期止ルモノハ極メテ僅少ナリ、而シテ冬季ハ南支那、臺灣ニ越冬スト云フ。

採集地 明治四十三年七月西海岸泊居、大正元年八月東海岸内路。

二、つぐみ、 又ちようま 學名 *Merula fusca*, (Pall.)

形態 翼長四寸四分、尾長三寸。

雄ハ上面褐色ニシテ、羽ハ灰褐色ノ縁ヲ有シ、背部ハ栗色ヲ混ズ、尾ハ黒褐色ニシテ、外側ノ數枚ハ其ノ基部栗色ヲナシ、翼及ビ雨覆ハ栗色、風切ハ黒褐色ナリ、顔ニハ黄白色ノ眉アリ、耳羽ハ黒色ナリ、下面喉及ビ上胸ニ亘リ、黄白色ニシテ黒褐色ノ斑點散在ス、腹ハ白色ナリ。

雌ハ雄ニ酷似スルモ、總テ色彩淡ク、喉及ビ體側ハ黒色部多ク、大サ雄ヨリ稍々小形ナリ。

分布 冬季北方ヨリ、大群ヲ爲シテ本邦ニ移住シ來ル、東部西比利亞ニテ蕃殖シ、南支那及ビ日本ニ越冬スルモノアリ。

採集地 四十三年九月軍川。

三、まみじろ (保護鳥) 學名 *Cichloselys sibirica darvini* (Hame).

形態 翼長四寸五分、尾長二寸九分。

雄ハ體ノ上面ハ、一樣ナル灰藍黑色ニシテ、白色ノ著シキ眉アリ、下面咽喉ヨリ胸ニ亘リテ黒シ、腹部及ビ下尾筒ハ、灰黑色ニシテ多少白點アリ、尾羽黒色ニシテ、其ノ先端白色ナリ。

雌ハ體ノ上面ハ、前額ヨリ腰部マデ、總テ茶褐色ニシテ、下面ノ白色ニハ、灰褐色ノ斑紋ヲ散布ス、本島ニ産スルモノハ、普通種ト色彩上異ル所アルニ依リ、本州産ノ亞種トセラシ。

本種ノ分布ハ全島ニ稀ナラズ、主トシテ果實及昆蟲類ヲ餌食トナス、有益鳥ナリ、北海道及ビ樺太ニハ、夏季ノミ來リ、林中ニ蕃殖シ、秋季南方ニ渡ル。

採集地 明治四十三年六月喜美内山道及ビ樺山道、大正元年八月東海岸樫保。

四、しほり 學名 *Erlia sibirica* (Sw.)

第二版 第六圖 第七圖雜

形態 翼長二寸三分、尾長一寸五分。

體ノ上面、一樣ナル鶯茶、翼ハ栗色ヲ帯ビ、雨覆ノ尖端多少黄色ヲ呈ス、下面ニ至リテハ、胸腹及ビ下尾筒ハ、主トシテ白ク、腹側及ビ胸ハ、褐色ノ横斑ヲ爲シ、尾羽ハ栗色ナリ。



雌ハ上面一般ニ黄色斑アリ、下面ハ總テ黒灰色ノ斑紋ヲ有ス、本邦南部ニハ稀ナルモ、樺太ニテハ普通ナリ、性怯懦ナルガ故ニ高ク飛バズ、多クハ叢中ヲ潜行シ、人目ニ觸ルハ、コト稀ナリ、鳴聲頗ル高ク駒鳥ニ類ス、故ニ籠鳥トシテ愛玩セラルル北海道ニ於テハ未ダ知ラレズ、樺太ニテハ全島ニ之ヲ見ル。

採集地 明治四十三年六月豊原、喜美内、東海岸近嶼、大正元年九月西海岸北名好、柵丹。

五、のま (保護鳥) 學名 *Erythraeus collops* (Pall.)

形態 翼長二寸五分、尾長一寸八分。

體ノ上面ハ、總テ濃茶色ニシテ、白色ノ眉アリ、下面ハ腹側胸ニ淡茶色ヲ呈シ、雄ノ咽喉ハ、美麗ナル紅色、雌ハ灰白色ヲ呈ス。

本鳥ハ千島、北海道樺太ニハ夏季來リ、深林ニ蕃殖シ、秋季ハ平原ノ低地、又ハ畑地ノ附近ヲ飛翔シ、昆蟲類ヲ嗜食ス、晩秋ニ至リ多少群ヲ爲シテ南方ニ渡ル。

分布 南清、比律賓、印度、日本。

採集地 明治四十三年五月豊原同六月貝塚、喜美内、七月西海岸宇遠泊、大正元年八月東海岸散江、九月西海岸北名好、柵丹。

六、こるり (保護鳥) 學名 *Erythraeus cyaneus* (Pall.)

形態 翼長二寸五分、尾長一寸六分。

雄ハ體ノ上面ハ、總テ青綠色、翼及尾ハ暗黒色ナリ、下面ハ一般純白色ヲナシ、嘴ハ黒シ。

ハ上面ハ青茶色ニシテ上尾筒ハ青綠色ヲ帶ブ。

本種ハ南方ニテハ、日光富士山等、稍高山ニ産シ北海道ニハ夏季ノミ來リ、深林ニテ蕃殖シ、晩秋平原ニ出デ、南方ニ移行ス、樺太ニ於ケル本種去來ノ狀況ハ、北海道ト同一ナルガ如シ、主トシテ森林溪谷ニ棲息シ、有害蟲類ヲ食ス。

分布、[バイカル]地方ヨリ、東部西比利亞、印度、支那、馬來群島。

七、かばがらす (保護鳥) 學名 *Cinclus pallasi*, Temm.

第六圖 第七圖雌

形態 翼長三寸五分、尾長二寸。

全身黒色ニシテ、翼及ビ尾ハ短シ、雌ノ上面ハ、黒色ニ茶白ノ斑紋ヲ交ユ、下面黒灰色ニ白點ヲ散布セリ。



六  
溪流ヲ上下飛行シ、高ク飛バズ、夏季ハ上流ニ棲ミ、冬季ハ下流ニ出デ、能ク水中ニ潜入シテ、小魚昆蟲ヲ食ス。

分布 勘察加、バイカル地方、中部支那本邦ニテハ、本州北海道、樺太。

採集地 明治四十三年七月西海岸追手大正元年九月豊原及西海岸、 柵丹。

八、のびたき (保護鳥) 學名 *Pratincola murva*, (Pall.)

形態 翼長二寸三分、尾長一寸七分。

雄ハ体ノ上面ハ、概シテ黒ク、尾筒ハ白色ナリ、下面ハ咽喉部黒、胸及ビ腹部ハ淡茶、肩ハ白色、嘴及脚ハ眞黒色ナリ。

雌ハ概シテ色薄ク、喉ハ淡茶色ナルヲ常トスルモ、羽色ハ老幼及季節ニヨリテ異ルモノアリ。

囀聲ノ美ナルニヨリ、籠鳥トシテ愛玩セラル、主トシテ昆蟲類ヲ嗜食スルヲ以テ有益ナリ、本種ハ夏季本邦北地、殊ニ北海道樺太等ノ平原ニ多ク、五六月ノ交、平地ニ巢ヲ營ミ、青褐色ノ卵五六個ヲ産ス。

分布 歐洲、東部西比利亞、勘察加、印度。

採集地 明治四十三年六月貝塚、東海岸相濱、小田寒、近幌、大正元年九月西海岸北名好。

九、るりびたき (保護鳥) 學名 *Turdus cyanurus*, (Pall.)

形態 翼長二寸七分、尾長二寸一分。

雄ハ上面ハ青綠色ヲナシ、頭部ニ白キ眉アリ、下面一体ニ灰白色ニテ、腹側ノミ黄褐色ヲ帯ビ、翼ハ暗黒色ナリ。

雌ハ上面淡茶色ニシテ眉ナク、其ノ他ハ雄ト同色ナリ。

本邦南部ニハ四時棲息ス、夏期山地ニテ蕃殖シ、冬期平原ニ出ルヲ常トスレトモ、北海道樺太ニテハ夏季ノミ來リ、山地ニ於テ蕃殖シ、晩秋平原ニ集リ、次デ南方ニ移行ス、樺太ニテハ、全島ニ亘リテ頗ル多シ、有害蟲類ヲ食シ、農林業上甚々有益ナリ。

分布 ウラル山脈以東、勘察加、日本、支那。

採集地 四十三年六月喜美内山道、小田寒、七月西海岸久春内、大正元年八月東海岸内路、樫保、元泊、西海岸北名好。

一〇、こつばめ (保護鳥) 學名 *Siphia lutcola*, (Pall.)

第三版 第五圖



形態 翼長二寸四分、尾長一寸六分。

雄、體ノ上面眞黒ナルモ、多クハ灰黒ナリ、白キ眼條ヲ有シ、大雨覆ノ先端黃褐ナリ、翼ノ中央ニ白色部アリ、尾羽ノ基部白キヲ、本種ノ特徴トス。

雌、體ノ上面、一躰ニ青茶色、下面ハ咽喉及胸部トモニ黃褐色ニシテ、腹部ハ白色ナリ、本邦南部ニハ稀ナレトモ本島ニテハ普通ナリ。

分布 東部西比利亞、「バイガル」湖ヨリ黒龍江河口附近支那臺灣、緬甸、北海道及樺太、採集地 明治四十三年五月追分、竝川。

一一、きびたき (保護鳥) 學名 *Xanthopygia nivescens*, (T).

形態 翼長二寸五分、尾長一寸六分。

雄ハ體ノ上面、一体ニ黒色ニシテ太キ眉ヲ有シ、翼及ビ尾ハ眞黒ナルモ、翼ノ中央ニ白色部アリ、而シテ腰部、咽喉部ハ濃黄色胸部ハ淡黄色ヲナシ、腹部ノ下尾筒ハ白色ナリ、嘴ハ稍扁平ニシテ黒色ナリ。

雌ハ上面總テ橄欖色ヲナシ、尾ハ茶褐色ヲ帶ビ下面、總テ汚白色ナリ。

本種ハ極メテ普通ノ鳥ニシテさめびたき、こつばめト混ジ、針葉潤葉混交樹林中ニ棲息シ、樹ノ空洞

ニ營巢蕃殖シ、害蟲ヲ嗜食スルヲ以テ、山林ニ有益ナル鳥類ナリ、北海道樺太ニハ夏季ノミ來ル、之ヨリ、以南ノ地ニテハ、秋季平原ニ出テ越冬ス。

分布 支那、日本、比律賓群島。

採集地 明治四十三年六月及ビ大正元年八、九月東西海岸各地。

一二、さめびたき (保護鳥) 學名 *Muscivora sibirica*, Gm.

形態 翼長二寸七分、尾長一寸六分。

次出コさめびたきニ酷似スレトモ、其ノ羽色一般ニ帶黒色ニシテ、稍大形ナリ、本邦南部ニハ四時棲息スレトモ、北海道及ビ樺太ニハ夏季ノミ來リ、潤葉樹林ニ多ク見ル、木ノ空洞中ニ巢ヲ營ミ、九月下旬産卵ス、多少群ヲナシテ南方ニ移ル。

分布 西比利亞、ヒマラヤ、支那、印度、ヒルマ、馬來半島。

採集地 明治四十三年七月西海岸宇遠泊、清水、大正元年八月東海岸檜保。

一三、こさめびたき 學名 *Muscivora leucosticta*, Taffler.

形態 前種ニ酷似スレトモ、稍小形ニシテ、上面總テ灰色ヲ帶ビ、下面ハ主トシテ灰白色ナリ、習性



前種ト同ジ、北海道樺太ニハ、極メテ普通ノ種類ニシテ、潤葉樹林ノ稍密ナル段所ヲ好ム、木ノ空洞中ニ六七個ノ卵ヲ産シ、蕃殖頗ル旺盛ニシテ、有害蟲類ヲ食スルヲ以テ、農林業ニ有益ナリ、九月下旬南方ニ移ル。

分布 前種ト同ジ。

採集地 明治四十三年七月、西海岸宇遠泊、真岡山道清水大正元年八月東海岸檜保。

十四、めぼそ

學名

*Phylloscopus anthracinus*, Sw.

形態 翼長二寸三分、尾長一寸七分。

體ノ上面ハ橄欖褐色ニシテ、黃褐色ノ眉アリ、下面ハ總テ白色ナルモ、多少黄色ヲ帶ブ、而シテ尾羽及ビ翼ハ褐色ヲ呈ス、本種ハ主トシテ潤葉樹林ニ棲息シ、**えぞむしくひ**、**せんだいむしくひ**等ト混シテ蕃殖シ、小形ノ昆蟲類ヲ嗜食スルヲ以テ、山林ニ有益ナル鳥類ナリ。

分布 本邦、南部北海道、千島、樺太、支那、**ボルネオ**。

採集地 明治四十三年六月東海岸皆岸。

十五、えぞむしくひ

學名

*Phylloscopus tenuitarsis*, Sw.

形態 翼長二寸、尾長一寸六分。

前種ニ酷似シ、上面總テ橄欖褐色ニシテ白色ノ眉ヲ有ス、下面咽喉ヨリ以下腹部迄、一樣ナル白色ニシテ、**めぼそ**ノ如キ黄色ヲ帶ブルコトナク、脚ノ色モ薄シ、本種ハ夏季**めぼそ**、**さめびたき**等ニ混ジ、潤葉樹林ニ於テ多ク見ルモ、前種程多カラズ、習性亦**めぼそ**ニ同ジ。

採集地 明治四十三年五月並川同六月東海岸小田寒。

一六、こしじろむしくひ

(新稱)

學名

*Phylloscopus proregulus*, (Pall.)

第四版 第三圖

形態 翼長一寸七分、尾長一寸二分。

體ノ上面一般ニ橄欖色、頭ノ中央ニ淡黄色ノ條線アリ、眉ハ太ク黄色ニシテ、腋羽及ビ肩ノ内面ノ羽毛、黄金色ヲ帶ブ、腰部ハ白色ナリ、翼ノ風切羽及ビ兩覆ハ黒褐色ニシテ、其ノ先端ハ美麗ナル硫黄色ナリ、下面ハ總テ灰白色ニ、多少黄色ヲ帶ブ、形體きく**いただき**ノ雌ニ酷似スレモ、色彩大ニ異レリ、且きく**いただき**ノ如ク群棲セズ、雌雄相伴フカ、或ハ單獨ニンテ、雄ハ樹梢高ク止リ、其囀聲比較的大ナリ、針葉潤葉混交樹林ニ多シ。

分布 夏季東部西比利亞ニ住ス、樺太ニハ少カラサレトモ、北海道ニハ之ヲ見ズ。



採集地 明治四十三年五月及七月豊原、大正元年九月東海岸北名好。

十七、こよしきり 學名 *Aerocyphtus bistriaticeps*, Sw.

形態 翼長一寸八分、尾長一寸六分。

体ノ上面總テ淡茶色ニシテ、白色ノ眉ヲ有ス、下面ハ咽喉ヨリ下尾筒ニ亘リ、灰白色ヲ呈ス。本種ハ夏季本邦ニ來ル普通ノ鳥ニシテ、平原低濕ノ地ニ棲息シ、六月頃枯草ヲ以テ草上二三尺ノ所ニ巧ナル巢ヲ營ミ、五個ノ卵ヲ産ム、田圃ニ有害ナル小形ノ昆蟲類ヲ常ニ餌食トナスガ故ニ、甚ダ有益ナル鳥類ナリ。

分布 西部西比利亞、支那沿岸ヲ經テ、緬甸ニ至リ越冬ス樺太ニテハ全島至ル所ニ蕃殖ス。

採集地 明治四十三年六月留多加、貝塚、東海岸、相濱、西海岸追手、野田寒。

十八、えぞせんじう (保護鳥) 學名 *Loonstella fasciolata*, (Gray).

第三版 第四圖

形態 翼長二寸五分、尾長二寸二分。

體ノ上面總テ橄欖色ニシテ、下面咽喉及胸ハ稍々汚レタル白色ヲ呈シ、腹部ノ中央部ハ灰白色ナ

リ、腹側及ビ下尾筒ハ褐色ヲ呈シ、尾羽ノ先端、圓形ヲナサズシテ劍狀ナリ。

本島中稀ナラザル鳥ニシテ、低地叢中ニ棲息シ、恰モ杜鵑ノ如キ啼聲ヲ發ス、故ニ樺太杜鵑ノ俗稱アリ、本種ハ夏季北海道及ビ樺太ニ於テ蕃殖スルヲ見ル、本邦南部ニハ極メテ稀ナルガ如シ。

分布 西比利亞、勘察加本邦北部。

採集地 明治四十三年六月喜美内山道、東海岸、小田寒、西海岸久春内泊居

十九、しませんじう (保護鳥) 學名 *Loonstella ochotensis*, (Mild.)

第三版 第三圖

形態 翼長二寸二分、尾長一寸二分、跗蹠七分、嘴峰三分。

體ノ上面ハ、一般ニ黒灰、淡黄色ノ眉アリ、下面ノ胸腹ハ淡灰、尾羽ハ外方長ク、内方ニ至ルニ從ヒ短クシテ、末端白色ナリ、樺太ニ産スルモノハ淡色ニシテ、下面ハ殆ド純白色ナリ、恐ラク本種ノ亞種ナルガ如キモ、未ダ疑問ニ屬ス。

此鳥ハ主トシテ低濕ノ叢中ニ棲息シ、決シテ高ク飛ブコトナシ、本島各所ニ於テ蕃殖スルハ、其ノ雛ニ據テ證スルヲ得タリ。

分布 東部西比利亞、千島列島、支那、馬來群島。



採集地 明治四十三年六月灣内、留多加貝塚、東海岸、相濱、小田寒、大正元年九月西海岸、鶴城北名好

二〇 まだらせんじう (新稱) 學名 *Locustella lanceolata*, (T.)

第三版 第二圖

形態 翼長二寸、尾長一寸五分。

體ノ上面灰褐色ニ黒點ヲ交フ、咽喉部ハ白色、他ハ淡黄色ニシテ、胸及ビ腹側ニ黒點アリ、翼尾ハ淡茶色ナリ。

平地ノ灌木密生スル所、荆棘中ニ見ル鳥ナリ、性怯懦ニシテ、叢中ヲ潜行シ、容易ニ體ヲ現ハサズ、交尾期ニ於ケル鳴聲ハ、恰モ鈴蟲ノ聲ニ似、晝夜間斷ナク、囀聲ヲ發ス。

本種ハ北海道ニハ甚ダ稀ナルモ、南部樺太ニハ普通ニ之ヲ見ル。

分布 西比利亞、南部露西亞、日本。

採集地 明治四十三年六月、灣内留多加貝塚、大正元年九月、北名好。

二一、 うぐひす (保護鳥) 學名 *Catula cantans* (L. b. S.)

形態 翼長二寸二分、尾長二寸二分。

體ノ上面ハ總テ橄欖色ニシテ、咽喉部ハ稍白ク、腹部ニ至リ黄色ヲ帶ブ。

本種ハ、我國南部ニハ、四時棲息スレトモ、北海道樺太等ノ北地ニハ、夏季ノミ來リテ、竹藪若クハ灌木林中ニ蕃殖ス、主トシテ害蟲ヲ食スルヲ以テ、森林農圃ヲ益スルコト甚大ナリ、又囀聲優良ナルガ故ニ、籠鳥トシテ愛玩セラル、ハ普ク人ノ知ル所ナリ。

分布 樺太ニ於ケル本種ノ分布ハ南方ニ多ク、東海岸ニアリテハ近幌附近、西海岸ニテハ泊居附近マデ普通ニ見レトモ、北方國境ニ接スルニ隨ヒ稀少トナル。

採集地 明治四十三年七月西海岸泊居、追手、大正元年九月真岡山道清水。

二二 きくいただき (保護鳥) 學名 *Regulus orientalis*, Seeb.

形態 楹長一寸八分、尾長一寸三分。

雄ノ顔頂ハ橙黄色、雌ハ黄色ノ一條線アリテ冠狀ヲナス、脊ハ橄欖綠色ニシテ、腹部ハ白色ナリ。

本種ハ夏季森林ニテ蕃殖シ、冬春平地ニ出デ、主トシテ針葉樹林ニ群集シ、樹木ノ害蟲ヲ餌トスルヲ以テ、林業上有益ナリ。

分布 英國、歐州大陸、南部西比利亞、支那、本邦。



採集地 明治四十三年六月、七月、喜美内山道、小田寒、久春内。

二三 こがら (保護鳥) 學名 *Parus palustris japonicus*, Seeb.

形態 翼長二寸、尾長一寸八分。

體ノ上面總テ灰褐色ナリ、顛頂ノ黑色部ハ前額ヨリ後頸ニ達シ 咽喉ニ於ケル小黑色部ハ多少白色ヲ交ユ尾羽ハ鳥體ニ比シ割合ニ長クシテ、黑色及黒褐色ナリ。

本種ハ夏季森林ニ蕃殖シ、春秋ハ平原ニ出デ、多少群ヲナス、本島ニテ夏季林中ニ之ヲ見ルモ多カラズ。

分布 英國ヨリ極北地方。

採集地 明治四十三年六月喜美内山道。

二四 ひがら (保護鳥) 學名 *Parus aler japonensis*, Seeb.

形態 翼長一寸八分、尾長一寸九分。

頭上ノ羽毛ハ、光澤アル黑色ニシテ其ノ羽毛ハ生活セルトキハ直立セリ、脊ハ灰蒼色、腹ハ灰白色ニ淡茶色ヲ帶ブ。

本種ハ四時本邦山地ニ棲息シ、春秋ノミ平地ニ出デ、群飛スルヲ見ル、本島ニ産スルモノハ、其ノ羽色ニ於テ支那産ノ一變種ナルガ如シ。

分布 歐洲大陸、西比利亞ヲ經テ本邦ニ至ル。

採集地 明治四十三年六月留多加。

二五 しじうがら (保護鳥) 學名 *Parus atricops minor*, (T. & S.).

形態 翼長二寸二分、尾長一寸八分。

頭及咽喉ハ、眞黑色ニシテ不規則ノ帶條アリ、背ハ後頭ニ接シテ白キ横帶ヲ有シ、之ヨリ橙黃色ヲナシテ、藍灰色ノ上尾筒ニ至ル、雌ハ一般ニ淡色ナリ。

本邦ノ普通種ニシテ、主トシテ林中ニ棲ミ、立木ノ穴ニ産卵ス、本島及北海道ニ産スルモノハ、其ノ大半ハ秋季群ヲナシテ南方ニ移ル、從來本島ニテ此鳥ヲ採集セシヲ聞カス、予カ明治四十三年七月、西海岸野田寒ニ於テ一羽ヲ得タルノミ。

分布 本種ハ滿州北支那ニモ産ス。

採集地 四十三年七月西海岸野田寒。



二六、しまえなが

(保護鳥)

學名

*Acridula acridula*, (L.)

第二版 第一圖

形態 翼長二寸一分、尾長三寸一分。

此鳥ハ本邦ニ於ケル最稀少ノ鳥ニシテ頭及腹部ハ白色、脊ハ黒ト淡赤ヲ交ヘ、尾羽ハ中央ノモノ眞黒ナレトモ、他ハ白色ナリ、翼ハ黒色ナレトモ、雨覆ハ灰白色ヲナシ、尾筒ハ淡栗色ヲ帶ブ、脚黒ク嘴ハ極メテ短シ、夏期山地ニテ蕃殖シ、晩秋ヨリ平地ニ出テ越冬ス、主トシテ松林ニ棲ミ、樹幹ニ蟄居スル小蟲及卵ヲ食ス、秋季大群ヲナシテ飛翔ス。

分布 本種ハ南方ニ産セズ、北海道及樺太ノミニ産ス、他ハ歐州南部西比利亞ヨリ本邦北部ニ至ル。

採集地 大正元年九月西海岸北名好。

二七、みそざざい

(保護鳥)

學名

*Troglodytes fumigatus*, T.

形態 翼長一寸六分、尾長一寸。

全體ノ羽色茶褐色ニシテ、腰翼及尾ノ各羽ハ、黒色ノ横條斑アリ、舉動輕快ニシテ囁聲愛スベシ、四時本邦ニ在リ夏季深山ニ於テ蕃殖シ、南方ノ地ニ於テハ、冬季全ク平原ニ出デ、越冬スレトモ、北海

道及本嶋ノ如キ、積雪多量ノ地ニ在テハ、冬季尙林中ニ之ヲ見ル、樺太ニ産スルモノハ、南方ノ種ヨリ稍小形ニシテ色薄シ、蓋シ亞細亞大陸及歐州産ハ、本邦産ト種ヲ異ニス。

採集地 明治四十三年六月東海岸小田寒及森山道。

二八、きばしり

(保護鳥)

學名

*Certhia familiaris*, L.

形態 翼長二寸二分、尾長一寸八分。

嘴細小ニシテ彎曲ス、其ノ羽色ハ、上面凡テ黃褐ニシテ白點アリ、剛固ナル尾羽ハ灰褐色ニシテ、其ノ先端尖レリ、樺太ニ産スルモノハ、北海道及南方ニ産スル種ヨリ、稍大形ニシテ黄色ヲ帶ビ、且一般ノ色彩濃厚ナリ、常ニ山林ニ棲ミ、能ク樹幹ヲ周廻シ、微細ナル昆蟲及其ノ卵ヲ餌食トス、舉動啄木類ニ似タリ、本嶋稀ニ見ル鳥類ナリ。

分布 本州、千嶋、北海道、南部諸嶋及北米。

採集地 明治四十三年六月貝塚。

二九、ごじうから又きまばり

(保護鳥)

學名

*Sitta caesia amurensis*, (Sw.)

形態 翼長二寸六分、尾長一寸三分。



體ノ上面ハ、額ヨリ以下一體ニ青灰色ニシテ、黒色ノ眼條アリ、下面咽喉ヨリ腹部ニ亘リテ白ク、腹側及尾根ハ焦茶ニ白色ヲ交ヘ、翼ハ黒色乃至灰色、尾羽中央二枚ハ灰青色ナルモ、余ハ黒色ニシテ末端白色ナリ、本種ハ四時林中ニ在リテ營巢シ、其ノ習性能ク樹幹ノ周圍ヲ回旋シ、有害ナル昆蟲及其卵ヲ餌トスル有益鳥ナリ。

分布 北部西比利亞及東部西比利亞、日本。

採集地 大正元年九月、西海岸北名好。

三〇、はしぶとからす

學名

*Corvus macrorhynchos japonensis*, (Jap.)

形態 翼長一尺一寸、尾長六寸五分。

極メテ普通ノ鳥ナルヲ以テ、記載ヲ略ス、本邦至ル處ニ産ス、本嶋東西兩岸共ニ産スルモ多カラズ、西海岸歌友ニテ得タルモノハ、概シテ小形ナレトモ、嘴ノ形狀通常種ト異ナラズ。

分布 印度、錫蘭、緬甸、馬來諸嶋、南清。

採集地 明治四十三年七月、西海岸歌友。

三一、ほしがらす又だけがらす

學名

*Nucifraga caryocatactes*, (L.)

形態 翼長六寸、尾長三寸八分。

體色黒褐色ニシテ、白點ヲ散布ス、翼及尾ハ黒ク、下尾筒ハ純白色ナリ、嘴ハ圓錐形ニシテ先端尖銳ナリ、森林ニ四時棲息ス、本嶋北部ニ稀ナラズ。

分布 歐洲ヨリ西比利亞ヲ經テ、東部亞細亞ニ至ル。

採集地 大正元年八月、東海岸敷香。

三二、みやまかけす

學名

*Corvus brandi*, Eversm.

第四版 第二圖

形態 翼長六寸、尾長四寸八分。

顔頂ノ長毛栗色ニシテ、黒色ノ縦線アリ、背ハ灰褐色、喉ハ白色ニ淡褐色ヲ帯ビ、胸腹ハ灰褐色ヲナシ、尾羽黒色ナリ、一見かけすニ酷似スルモ、頭部ニ黒色ヲ交ヘザルハ、本種ノ特徴トス、冬ハ深山ニ棲ミ、秋季平原ニ出現シ、時々大群ヲナスコトアリ、性貪食ニシテ殆ド餌食ヲ撰ハス、秋收穫時ノ農産ニ、大害ヲ與フルコトアリ、本邦ニテハ南部ニ産セスシテ、北海道及樺太ノミニ産ス。

分布 西比利亞支那、勘察加。

採集地 明治四十三年六月、豊原、大正元年八月、敷香、九月、北名好。



三三、あかをかけす

(新稱)

學名

*Perisoreus infustus*, (L.)

第四版 第一圖

形態 翼長四寸七分、尾長四寸五分。

みやまかけすヨリ小形ナリ、頭部暗黒、背ハ灰褐色ナリ、翼ハ灰黒色ニ栗色ヲ交ヘ、下面總テ淡灰色ニシテ、腹部ハ淡茶色ヲ帶ブ、尾羽ノ外方二枚灰黒色ナルモ、他ハ淡黒色ヲナス、嘴又脚ハ黒色ナリ、森林ニ棲息シ、性質かけすニ似タリ。

分布 歐洲、亞細亞ノ北部、本邦ニテハ樺太ノミニ限ラレ、全嶋ニ亘リテ四時之ヲ見ル。

採集地 明治四十三年五月、並川、大正元年八月元泊、同年九月西海岸柵丹及豊原。

三四、ねほもず

(保護鳥)

學名

*Lanius major*, Pall.

形態 翼長三寸六分、尾長三寸五分。

上面ハ一体ニ灰黒色ニシテ、前額白ク、黒キ眼條線ヲ有シ、腰部白色ヲ帶ビ、尾羽黒クシテ其ノ先端白色ヲナシ、翼ノ中央ニ白點ヲ存ス、下面總テ純白ニシテ、脚及嘴ハ黒シ、雌ハ雄ト羽色相等シト雖下面ニ灰褐色ノ細點ヲ散布スルノ差アルヲ異レリトス、本種ハ本邦南部ニ産セズ、北海道及樺太ニ限

リ産ス、夏季來リ、平原、山麓等ニ棲息蕃殖シ、晩秋ニ至リテ北方ニ去ル

分布 南部西比利亞、勘察加。

採集地 大正元年八月、東海岸敷香、同十月、軍川。

三五、あかもず

(保護鳥)

學名

*Lanius superciliosus*, Lath.

形態 翼羽二寸八分、尾長三寸。

體ノ上面凡テ茶褐色ニシテ、雄ハ眼ノ前後黒ク、雌ハ黒褐色ナリ、尾ハ栗色ヲ帶ビ、多少暗色ノ横條アリ、翼ハ灰黒色、雨覆ノ外ニハ淡茶ノ縁アリ、下面ハ灰白色ニシテ、雄ハ胸及兩腹側ニ淡茶色ヲ帶ブ、雌ハ胸部以下灰黒色ノ横條斑紋アリ。

分布 本種ハ春季南方ヨリ來リ、本邦ニ於テ蕃殖シ、秋季再ビ南方ニ去ル、樺太ニ於テハ多キ種ニハ非ルモ、所ニヨリ敢テ跡キ鳥ニアラズ、東海岸敷香管内ノ「ツンドラ」地方、豊原榮濱間ノ平原等ハ、其ノ蕃殖地タリ、馬刺加半嶋ニ越冬ス。

採集地 明治四十三年七月大谷、大正元年八月東海岸敷香。

三六、はくせきれい

(保護鳥)

學名

*Motacilla lugens*, Kill.



形態 翼長三寸二分、尾長三寸一分。

額、眉、咽喉、腹ハ皆白色ナリ、成鳥ノ背部ハ一般黑色ナレトモ、幼鳥ハ灰色ヲ帶ブルモノ多シ。

本種ハ夏季農耕地附近、特ニ海邊ノ平地ニ頗ル多ク見ル、六月頃枯木ノ集積セル地上、又ハ茅屋ノ屋上ニ穴ヲ穿チテ産卵ス、小形ノ昆蟲、殊ニ腐肉ニ生スル蛆蟲ヲ最モ嗜食ス、而シテ秋季つばめト共ニ南方ニ渡ル。

分布 樺太北海道、本道九州石垣嶋ニアリ、然レトモ大陸ニ於ケル分布ハ甚シク限定セラレ、黒龍江下流ニ蕃殖シ、南清ニ越冬ス。

採集地 明治四十三年五月同六月、灣内留多加、同七月泊居、大正元年八月、同九月東海岸馬群潭、西海岸古丹。

三七、きせきれい (保護鳥) 學名 *Motacilla boarula melanops*, (Pull.)

形態 翼長二寸七分、尾長二寸九分。

體ノ上面一体ニ灰黑色ニシテ、尾根ハ黄色ヲ帶ズ、眼上ニ白色ノ眉アリ、雄ノ咽喉ハ黒ク雌ハ淡黄ナリ、下面ハ胸腹部黄色、翼及尾ハ黑色ニシテ、多少ノ白色部ヲ交フ。

夏季本邦各地ニ普通見ル鳥ナレトモ、北海道及樺太ニテハ、夏季ノミ、來リ、農耕地附近ニ於テ蕃殖

シ、秋季南方ニ渡ル樺太ニテハ多カラズ。

分布 英國ヨリ歐洲大陸ヲ經テ、東部亞細亞ニ至ル。

採集地 明治四十三年五月小里同近嶼、同七月泊居、大正元年九月中野、北名好。

三八、つめながせきれい (保護鳥) 學名 *Motacilla flava leucostriata*, (Hom.)

形態 翼長二寸八分、尾長二寸五分。

體ノ上面一樣ナル橄欖色、下面總テ黄色ナリ、太キ黄色ノ眉ヲ有ス、眉ノ前後黒ク、翼ノ初列風切ハ灰黒、次列風切及雨覆ノ各羽ノ先端ハ淡黄色ナリ、尾羽ハ外方ノ大枚黒ク、他ハ白色ナリ、嘴及脚ハ眞黒色ナリ、後趾ノ爪甚ダ長ク、約五分ニ達スルモノアリ。

本種ハ平原及海邊ノ砂地ニ棲ミ、昆蟲ヲ餌食トナス。

分布 本邦ニテハ南ハ駿河、武藏、沖繩北ハ千嶋ノ各地ニテ採集セラレタルモ、其ノ數甚ダ少シ、邦領樺太ニテハ、中央以南ノ各地ニ普通ナルモ、之ヨリ以北ニハ少キモノ、如シ、西海岸久春内ニテ、雜ノ多數ヲ實見シタルニ徴シ、本島ノ蕃殖地タルヲ證セリ、一般分布ハ南亞細亞、阿弗利加、「カナリア」

「サンジバル」ナリ。



採集地 明治四十三年五月灣内留多加六月貝塚東海岸榮濱西海岸久春内。

三九、たひばり

(保護鳥)

學名

*Anthus spinolleta japonicus*, (T. & S.).

形態 翼長二寸八分、尾長二寸。

體ノ上面褐色ニシテ、不規則ナル黒點アリ、下部ハ凡テ淡茶ニシテ、胸部ニ黒點散布シ、翼及尾ハ黒色ナルモ雨覆ハ白色ニテ縁取ラレ、脚ハ淡黄ニシテ後趾ノ爪著シク長ク、約四分ニ達スルモノアルモ、雲雀ヨリハ小形ナリ、主トシテ平地ニ棲息シ、昆蟲雜草ノ子實等ヲ食ス、本種ハ北海道ニテハ、秋季群飛スレトモ、春季ハ甚稀ナリ、樺太ニテハ夏季稀ナルカ如シ。

分布 蕃殖地ハ千嶋、西比利亞ニシテ、東部西比利亞ヨリ南支那ニ至ル。

採集地 大正元年九月北名好。

四〇、きひばり

又びんざい

(保護鳥)

學名

*Anthus maculatus Hodgk.*

形態 前種ニ酷似スレトモ、背部ニ於ケル黒點ハ概シテ判然セズ、胸部ノ黒點ハ、前種ヨリ稍大キク、後趾ノ爪ハ短クシテ灣曲シ、腹部常ニ白色ナリ。

本種ハ本邦南部ニハ四時棲息スレトモ、北海道及樺太ニテハ夏季ノミ來リ、地上ニ營巢シテ旺ニ蕃

殖シ秋南方ニ渉ル。

分布 英國ヨリ歐州大陸西比利亞ノ南部ヲ經テ、本邦ニ至ル。

採集地 明治四十三年五月並川六月留多加、大正元年九月北名好。

四一、ひばり

(保護鳥)

學名

*Alauda arvensis japonica*, (T. & S.).

形態 翼長三寸、尾長二寸。

體ノ上面總テ茶褐色ニシテ、數多ノ黒點ヲ有ス、下面ハ灰白色ニシテ、咽喉ヨリ胸ニ亘リ小形ノ黒點アリ、後趾ノ爪長ク五分餘ニ達ス。

分布 本種ハ本邦南部ニハ四時棲息スレトモ、北海道及樺太ニハ夏季ノミ來リ、海岸地ノ平原ニ多ク見ル鳥ナリ、五六月ノ交營巢ス本嶋ニテハ東西海岸共ニ普通ナリ。

採集地 明治四十三年七月東海岸榮濱。

四二、ゆきひばり

(新種)

學名

*Calcoptilus tompsonianus*, (L.).

第四版 第四圖雄 第五圖雌

形態 翼長三寸二分、尾長二寸一分。



雄ハ體ノ上面一般ニ暗黒色ニシテ、黃褐ノ斑紋アリ、背ニ接スル頸部ハ、太キ濃栗色ノ帯ヲナシ、下面ノ咽喉及胸ハ黒ク、腹下尾筒ハ白シ、嘴及脚ハ暗灰色ヲ呈セリ、後趾ノ爪甚ダ長ク、三分五厘ニ達ス、幼鳥及雌ノ色彩ハ、咽喉黒カラズシテ、背面栗色部淡シ、他ハ雄ト同色ナリ。

本種ハ北極圏内ノ種ナレトモ、ゆきほほじろノ如ク極北ニマデ至ラズ、北方ノ荒蕪セル低濕地ツンドラ地方ヲ好ミ、高山又ハ岩石地ヲ厭フ、其ノ生活狀態ひばリニ酷似ス。

分布 邦領樺太ニテハ北名好地方ニ限ラレタルモノ、如シ。

採集地 大正元年九月西海岸北名好。

四三、*ツカ* 學名 *Troglodytes curvirostris, L.*

形態 翼長二寸八分、尾長二寸。

雄ハ體ノ上面總テ赤色ヲ呈シ、黒褐色ヲ交フ、上尾筒及喉胸部モ亦赤色ナリ、翼ノ風切及尾ハ黒褐色ニ橙黄色ヲ帶ブ、嘴ハ叉狀ヲナス、

本邦普通ノ種ニシテ、夏深山ニ蕃殖シ、秋季平地ニ出デ、主トシテ針葉樹林ニ棲息シ、樹實ヲ食トナスガ、故ニ林業上有害ナリ、本嶋ニテハ夏季落葉松林ニ棲ミ、不熟ナル樹實ヲ食ス。

分布 英吉利ヨリ寒帯ノ歐州、亞細亞、勘察加。

採集地 明治四十三年七月西海岸有部大正元年九月西海岸北名好。

四四、*ごんごんましこ* 學名 *Pinicola enucleator, (L.)*

第五版 第四圖雄 第五圖雌

形態 翼長三寸五分、尾長二寸四分。

雄ハ上面前額ヨリ上尾筒ニ亘リ紅色ニシテ、背部ニハ黒斑アリ、下面咽喉及胸ハ總テ紅色、腹部ハ灰色ナリ、翼ノ各羽ハ黒ク、其外翹ノ縁ハ白色ヲ呈シ、尾ハ黒ク多少紅色ノ縁ヲ有ス、雌ハ頭上、咽喉、胸部共ニ光輝アル黃褐色ニテ、背ハ灰黒色ニ黄色ヲ帶ブ、丈夫ニシテ木<sup>大</sup>嘴<sup>大</sup>ハ圓錐形ヲナシ其ノ色黒シ。

分布 此鳥ハ本邦南部ニ産セズ、只冬季ノミ千嶋、北海道、樺太ニ見ル。

採集地 大正元年十月軍川。

四五、*まひわ* 學名 *Fingilla spinus, L.*

形態 翼長二寸三分、尾長一寸四分。

雄ハ頭部眞黒色ヲナシ、頬ヨリ胸ニ亘リ黄色ヲ帶ブ、翼ハ黒褐色ニシテ、風切ノ一部黄色ナリ、雌ハ頭



部灰褐色ヲ帯ビ、全体ニ色淡シ。

分布 本邦南部及北海道ニハ冬季渡來スルモ夏季見ルコトナシ、予ガ四十三年七月本島軍川ニテ本島ノ雛ヲ得タルハ頗ル珍ラシ、本島ニ於テ蕃殖スルハ疑ナシ。

四六、べにひわ 學名 *Fringilla tinaria* L.

形態 翼長二寸五分、尾長一寸九分。

體ノ上面灰褐色ニ白色ヲ交ユ、雄ハ顛頂紅色ヲ呈シ、胸部ハ紅色ヲ帶ブ、下面白ク、腹側ニハ褐色ノ斑紋ヲ有ス、雌ノ顛頂ハ淡キ赤色ヲ帶ビ、胸部亦赤カラズシテ黄色ヲ帶ブ。

分布 冬季本邦各地ニ來ル、大正元年九月、本島西岸ナル蒨菱ニ於テ、本種ノ大群ヲ見ル、蓋シ夏季本嶋ニテ之ヲ見ル甚奇ニシテ、或ハ本嶋ノ山岳ニ於テ蕃殖スルモノナランカ。

採集地 大正元年九月西海岸蒨菱。

四七、あとり 學名 *Fringilla montisfringilla*, L.

形態 翼長二寸八分、尾長二寸一分。

前額ヨリ背部ニ亘リ眞黒色ニシテ、黄褐色ノ斑點ヲ有ス、喉胸及肩ハ栗色ヲナシ、腰ハ白色ナリ。

分布 本邦南部ニハ冬季ヲ通ジ、北海道ニハ晩秋及春季訪問スル候鳥ニシテ、群ヲナシテ來リ、植物ノ種子ヲ食ス、夏季本邦南部及北海道ニテ見ルコトナシ、大正元年八月本島東海岸内路ニ於テ、本島ノ雄ヲ得タルハ珍シキコトナリトス、蓋シ本島ニ於テ蕃殖スルモノ、如シ。

採集地 大正元年八月東海岸内路。

四八、こかはらひわ 學名 *Fringilla kawachiwa minor* T. & S.

形態 翼長二寸六分、尾長一寸八分。

雄ノ頭部ハ總テ青灰色、背ハ暗褐色ニ黄色ヲ帶ブ、下面喉ヨリ腹部ニ亘リ暗黄褐色ニシテ、翼ノ風切羽ハ黒ク、其ノ基部及中央ハ黄色ナリ、雌ノ頭部ハ灰褐色ニシテ、翼及腹部ニ於ケル黄色部ハ、總テ其ノ色淡シ。

本邦南部ニテハ、秋季多ク見ル鳥ナルガ、北海道及樺太ニハ、四時棲息シ、五月頃平原ナル樹枝ニ營巢ス、初夏ナル育雛期間ハ、主トシテ有害ナル昆蟲ヲ食スルノ益アルモ、秋季農作物又ハ潤葉樹ノ芽ヲ食スル害アリ。

分布 本島沿岸トモ多少見ザル地ナク甚ダ普通ノ鳥類ナリ。

採集地 明治四十三年六月西海岸歌友。



四九

べにましこ

學名

*Carpodacus sanguinolentus*, (T. & S.).

形態 翼長二寸、尾長二寸。

雄ハ体ノ上面、頭部ヨリ背部ニ亘リ、暗灰色ニ紅色ヲ帶ブ、腰及下面ハ總テ眞紅色、尾及翼ハ灰黑色ナ  
レトモ、翼ノ兩覆ハ先端白ク、尾ノ内面ニアル四枚ハ、其ノ色白シ、嘴ハ短大ニシテ甚ダ堅固ナリ。

本種ハ冬季森林ニ在リ、夏季平原ニ繁殖ス。

分布 北海道及樺太ニハ極メテ普通ナリ。

採集地 明治四十三年五月追分、六月榮濱、近幌、大正元年九月北名好。

五〇

うそ

學名

*Pyrrhula griseiventris*, Lafres.

形態 翼長二寸八分、尾長一寸九分。

雄ハ頭部黒ク、頬及喉ハ淡紅色、胸腹ハ概ネ灰色ナルモ、往々紅色ヲ帶ブモノアリ、上下尾筒ハ白ク、尾  
羽ハ黑色ナリ、雌ハ一般ニ錆灰色ニシテ赤色部ナシ、雛ノ翼及尾羽ハ黒ク、他ハ一般ニ暗茶色ヲ帶ブ  
主トシテ針葉樹ニ棲息シ、松、蝦夷松、樅松等ノ實ハ、主ナル食物ニシテ、春季ハ潤葉樹ノ芽ヲ嗜食スル  
ガ故ニ、林業上有害ナリ。

分布 本島ハ本邦ニ定住スルモノナルガ故ニ其ノ分布區域ハ小ナリ。

採集地 明治四十三年五月並川六月富内、大正元年八月、東海岸愛博、敷香、同九月北名好。

五一

すゝめ

學名

*Passer montanus*, (L.).

形態 普ク人ニ知ラレタル鳥ニシテ、敢テ説明ノ要ナシ、由來本邦内、北ハ樺太南ハ臺灣ニ至ル間、  
本島ヲ産セザルノ地ナク、産卵期ハ六、七月ニ亘リ、三、四回産卵シ、繁殖力頗ル旺盛ナリ、本島ニテハ他  
ニ比シテ少キガ如シ。

集地 明治四十三年七月、西海岸歌友。

五二

にうないすゝめ

學名

*Passer rutilans*, T.

形態 翼長二寸四分、尾長一寸六分。

雄ノ上面ハ主トシテ栗赤色、眉ニ黒條アリ、下面一般白色ナルモ、喉ニ小黒點ヲ有シ、頬ハ通常雀ノ如  
ク黒カラズシテ純白ナリ、翼ハ灰黒色、兩覆ノ基部ハ黒褐色ニシテ、先端白シ、雌ハ通常雀ニ似タル色  
彩ナルモ、上面青灰色ノ條線著明ニシテ、太キ白色ノ眉ヲ有シ、喉ニ黒色部ナシ。  
本種ハ全ク雀ト性質ヲ異ニシ、山麓又ハ原野ニ棲ミ、立木ノ空洞ニ産卵ス、主トシテ大小麥、粟、稻黍  
等ノ農産ヲ餌食トナスガ故、有害ナル鳥類ナリ。



分布 北海道ニハ夏季來リテ蕃殖シ、晚秋群ヲナシテ南方ニ渡ル。  
採集地 明治四十三年七月東海岸小田寒。

五三、ゆきほゝじろ 學名 *Emberiza nivalis*, L.

第二版 第八圖雄

形態 翼長三寸七分、尾長二寸四分。

冬季ノ羽色ハ、上面ハ頭及頸部白ニ淡茶ヲ帶ビ、翅ノ初列風切黒ク、其基部及先端白色ナリ、純白ナル次列風切ハ、外翹ニ白點アリ、後列風切各羽ハ純白、肩ハ純白、背ハ黒色ニシテ先端淡黄ナリ、尾羽ハ外方ニアル六枚ハ黒ク、先端ニ白線ヲ有シ、内方ニ在ル六枚ハ白ク、先端ニ近キ内外翹ニ黒斑ヲ存ス、下面胸部僅 淡茶色ヲ帶ビ、喉腹部ハ純白、脚ハ眞黒、嘴ハ淡黄色ナリ。

分布 極北地方ノ鳥ニシテ、本邦南部ニ於テ見ルコトナシ、只冬季北海道及樺太ニ於テ、小群ヲナシ來ルノミ。

採集地 大正二年三月軍川。

五四、しらがほゝじろ 學名 *Emberiza leucocephala*, Gmel.

第二版 第二圖雄 第三圖雌

形態 翼長二寸九分、尾長二寸五分。

成鳥ノ雄ハ頭部黒ク、中央ニ太キ白線アリ、背ハ一般ニ茶褐色ニシテ黒斑ヲ交ヘ、肩及咽喉部ハ濃栗色、翼尾ハ等シク暗灰色、下面胸及兩腹側ハ茶色ヲナシ、胸咽喉ノ中間ニ白帶アリ、腹部白色ナリ、雌ハ大体ニ於テ雄ト同色ナレトモ、頭部白カラズシテ栗色ヲナス、一見ほゝじろノ雌ニ似タリ、主トシテ平原ニ棲ミ、森林中ニ見ルコトナレ、昆蟲、雜草ノ實ヲ好餌食トナス。

分布 歐州ノ東北部ヨリ、亞細亞及北支那蒙古ニモ棲息ス、樺太ニテハ豊原附近ノミニ見ル、北海道ニハ冬季稀ニ迷ヒ來ルコトアリ。

採集地 明治四十三年五月、大正元年七月豊原。

五五、かしらだか 學名 *Emberiza ruficapilla*, Pull.

形態 翼長二寸八分、尾長一寸八分

冬季ノ羽色ハ暗褐黒色ニシテ胸背部及頬ハ栗色ヲナシ、背ノ一部ニ黒斑ヲ有シ、黄色ヲ帶ビタル太キ眉ハ眼後ニ連ル、腮及腹ハ白色ナリ、夏季成鳥ノ雄ハ、前額ヨリ後頭ニ亘リテ眞黒色ニ變ス、主トシテ植物ノ種子、芽及果實ヲ餌食トス。



分布 本種ハ本邦南部ニ於テハ、冬季ノミ渡來スル鳥ナルガ、北海道及樺太ニテハ、晩秋及春季群ヲナシテ來ルヲ見レトモ、夏季留マリテ蕃殖スルモノハ甚ダ稀ナリ。  
採集地 大正元年九月、西海岸北名好。

五六、あをじ 學名 *Emberiza personata*, T.

形態 翼長二寸四分、尾長二寸三分。

上面ハ黃褐色ニシテ、黒褐色ノ斑紋アリ、下面ハ一般ニ黄色ナレトモ、胸ト腹側ハ黒色ノ斑紋ヲナシ、雄ノ頰部ハ黒色ヲ帶ブ。

本種ハ我國固有ノ鳥ニシテ、北海道、樺太ニハ夏季來リ、傾斜ノ急ナラザル山地、或ハ山麓平地等ニ棲息シ、低キ樹上ニ巢ヲ營ミ、葡萄色斑ヲ有スル五個ノ卵ヲ産下ス、秋季田圃附近ニ集リ、晩秋群ヲナシテ南方ニ渡ル、本島豊原附近ナル村落、北名好ノ平原ニ多數繁殖ス、本種ハ農産ヲ餌食トナス有害鳥類ナリ。

採集地 明治四十三年六月喜美内山道、大正元年九月北名好。

五七、しまあをじ 學名 *Emberiza aureola*, Pall.

第二版 第四圖雄 第五圖雌

形態 翼長二寸六分、尾長二寸。

雄ノ成鳥ハ、上面一樣ナル濃栗色ニシテ、他色ヲ交ヘズ、只前額ノミ僅ニ黒色部アリ、眼ノ周圍、咽喉及耳羽眞黒色ナリ、下面ハ總テ黄色ニシテ、胸部ニ濃栗色ノ帶アリ、雌ノ上面ハ、茶褐色ニ黒色斑ヲ交ヘ、下面ハ淡黄色ニシテ、腹側ニ黒色斑ヲ呈ス。

本種ハ平原特ニ海邊砂地ニ多ク見ル、森林ニ棲ムコトナシ、昆蟲雜草ノ種實ヲ食ス、此鳥ハ津輕海峽以南ニ見ルコトナシ、夏季ノミ樺太及北海道ニ渡リ來リテ蕃殖シ、秋季北方ニ去ル。

分布 北ハ歐州、亞細亞ヨリ本邦ニ至ル、樺太ニテハ普通ナル鳥類ナリ。

採集地 明治四十三年六月、灣内貝塚、東海岸、富内、榮濱、西海岸、歌友。

五八、つばめ (保護鳥) 學名 *Hirundo rustica gutturalis*, (Scop.)

形態 翼長三寸六分、尾長二寸五分。

咽喉及頰ハ栗茶色ニシテ、体ノ上面ハ總テ黒色、胸部ニ暗黒色ノ帶アリ、而シテ腹部ハ純白色ナリ、尾羽ハ深ク分叉シ、黒色ニシテ白點アリ、初夏南方ヨリ來リ、人家ニ營巢蕃殖シ、秋季再ビ南方ニ去ル。

分布 支那及滿州ニモ此種ヲ産ス、樺太ニ産スルモノハ、本邦南部ニ産スルモノト著色上少シク



異リ、歐州産ニ近シ、本島ニ於テハ極メテ稀ニ見ル鳥ニシテ、從來捕獲セシヲ聞カズ。  
採集地 明治四十三年六月平野。

五九、いはつばめ 學名 *Chelidon dasypus, Lp.*

形態 翼長三寸六分、尾長一寸五分。

上面ハ一体ニ光澤アル黒色ニテ、腰部白ク、翼及尾ハ黒色ナリ、下面ハ總テ白色ニシテ、趾ニ細毛ヲ密生セリ、本種ハ夏期本邦深山若クハ海岸ニ無數群飛シ、斷崖絶壁ノ岩穴中ニ産卵ス。

分布 本島東海岸近嶮、知登等最好蕃殖地タリ、而シテ秋季南方ニ渡リ、「ホル子オ」ニ越冬ス。  
採集地 明治四十三年六月東海岸輪荒、近嶮。

六〇、しやうどうつばめ 又すなむどり (保護鳥) 學名 *Oalle riparia (L.)*

形態 翼長三寸四分、尾長一寸七分。

上面ハ總テ暗色、咽喉部及腹部ハ白色ナリ、夏季本邦ニ來リ、海濱河岸ノ土壁ニ穴ヲ穿テ産卵ス、概シテ多キ種ニハ非ルモ、所ニヨリ群ヲナスヲ見ル、本島ニテハ東海岸、内淵川沿岸、東柵丹、西海岸小能登呂河畔等ハ棲息地タリ。

分布 英國、歐州大陸、南西比利亞ヲ經テ、本邦ニ至リ、向米大陸ニマデ達ス。

採集地 明治四十三年六月内淵河畔。

六一、くまげら (保護鳥) 學名 *Picus murinus, L.*

第六版 第一圖雄、第二圖雌

形態 翼長八寸、尾長五寸六分。

本邦ニ産スル啄木鳥中最大ナルモノニシテ、全体黒色、雄ハ前額ヨリ後頭ニ亙リ、雌ハ後頭ノミ紅色ヲ有ス。

此鳥ハ四時森林ニ棲息シ、主トシテ昆蟲類ヲ啄食ス、樺太ニテハ山火被害地等ニ僅ニ見ル。

分布 中央亞細亞、歐州全部、本邦ニテハ北海道樺太ノミ、津輕海峡以南ノ地ニハ之ヲ産セズ。  
採集地 明治四十三年七月西海岸、宇遠泊、大正元年九月西海岸北名好、同西柵丹。

六二、えぞねほあかげら (保護鳥) 學名 *Picus leucodus, Bechst.*

第六版 第五圖雄

形態 翼長四寸五分、尾長三寸二分。



雄ノ頭部ハ前額ヨリ後頭マデ紅色ヲナシ、背部及上尾筒ハ黑色、脛ハ白色ナリ、咽喉部白色ナラス、胸部ノ黑色部ハ、連續シテ殆ド一ノ帯ヲナス、腹及腹側ハ紅色ヲ帯ビ、黑色條斑ヲ有ス、翼ハ黑色ニシテ白點ヲ交フ。

分布 此鳥ハ本邦ニテハ、主ニ北海道及樺太ニ産シ、本島ニハ稀ナリ。

採集地 明治四十三年五月並川。

六三、あかげら (保護鳥) 學名 *Picus major japonicus*, (Scdb.)

形態 翼長五寸三分、尾長二寸八分。

頭部ハ黑色ナリ、雄ハ後頭ニ紅色部ヲ有シ、背及腰ハ黑色、腹部ノ下部ハ紅色ナリ、北海道及樺太ニ産スルモノハ、南方産ノモノニ比シ、腹部ノ赤色薄ク、肩ノ白色部少シ。

分布 本種ハ本邦ノ中部及北海道、樺太ノ山林ニ最モ普通ナリ。

採集地 明治四十三年五月豊原、大正元年八月、東海岸樫保、同九月真岡山道。

六四、こあかげら (保護鳥) 學名 *Picus minor*, L.

第六版 第三圖雄

形態 翼長三寸二分、尾長二寸。

額ノ前部ハ白色ナルモ、雄ハ頭頂紅色ニシテ、雌ハ黑色ナリ、肩部ハ黑色、腰ハ白色ヲ交ユ、下面腹部ハ汚白色ニシテ、僅ニ黒條ヲ散布セリ、四時林中ニ棲息シ、昆蟲ノミヲ啄食ス、林業上有益鳥ナリ。

分布 英國、「アルゼリア」、歐洲大陸、西比利亞、勘察加、本邦ニテハ北海道及樺太ノミニ産ス。

採集地 大正元年八月古丹、九月北名好。

六五、こげら (保護鳥) 學名 *Tyrus japonicus kienki sechoumi*, Hany.

形態 翼長二寸七分、尾長一寸六分。

頭ハ灰褐色ニシテ、雄ハ頭側ニ僅ニ朱點ヲ有ス、胸ハ白ク、灰褐色ノ縦斑ヲ交ユ、翼及尾羽ハ黒クシテ、外側ニ白點アリ。

本種ハ我國至ル所ニ産ス、四時林中ニ棲息シ、昆蟲類ヲ餌食トナス、又本島ニ蕃殖スルコトハ、其幼鳥ヲ得タルニヨリテ明ナリ。

分布 烏刺爾地方、「アスコルド」島及南支那。

採集地 明治四十三年五月豊原、同六月小田寒、大正元年八月古丹、樫保。



六六、みゆびげら

(新種) (保護鳥)

學名

*Pycides tridactylus*, (L.)

第六版 第四圖雄

形態 翼長四寸、尾長二寸六分。

顔頂黄色ニシテ、後頭部黑色、背部白色ヲナシ、翼ハ黑色ニシテ白キ斑點ヲ有ス、下面ハ咽喉以下純白ニシテ、兩腹側ハ黑色ノ斑點ヲ有ス、嘴ハ青黒、尾羽ノ上部六枚ハ黑色、下部四枚ハ白色ニシテ、黑色ノ横斑アリ、本邦産啄木類中、頭部ノ黄色ナルト、三趾ナルトニヨリ、直ニ識別シ得ベシ。  
此鳥ハ針葉及潤葉樹ノ密林中ニ棲息シ、七月頃雌ヲ伴ヒタルヲ見ル、本島各地ニ蕃殖スルモ、多キ種ニアラズ。

分布 欧州、亞細亞ノ北部及ラブランドヨリ中央亞細亞、東部西比利亞地方ニ特有ノモノニシテ

本邦ニテハ樺太ノミニ産ス。

採集地 明治四十三年七月、真岡山道、大正元年九月西海岸北名好及柵丹。

六七、ありすい

學名

*Igus boybilli*, L.

第六版 第六圖

形態 翼長二寸六分、尾長二寸一分。

上面一体ニ茶褐色ニシテ、許多ノ黒點ヲ交ヘ、背部ノ中央ニハ、太キ黑色條斑アリ、胸及腹側ハ淡褐色ニ黒キ横線アリ、腹ハ主トシテ白ク、黒點ヲ散布セリ。

六月頃林内立木空洞中ニ營巢産卵シ、主トシテ蟻類ヲ餌食トナス、本邦南部ニ永住スル鳥ナルカ、北海道及樺太ニハ、夏季蕃殖期ノミ來ル、然レトモ本島ニハ稀ナル種ニシテ、予ハ明治四十三年東海岸榮濱ニ於テ、僅々一羽ヲ得タルノミ。

分布 英國、欧州大陸及南部西比利亞ヲ經テ本邦ニ至ル。

採集地 明治四十三年六月東海岸榮濱。

六八、きじばと

(保護鳥)

學名

*Turtur orientalis*, (Linn.)

形態 翼長六寸五分、尾長四寸。

我邦最モ普通ノ種ニシテ、頭胸部及腹部ハ、葡萄鼠色ニ茶色ヲ帶ブ肩及背ハ赤茶色ト黑色トヲ交ヘ、風切及尾羽ハ黒褐色ニシテ、尾羽ノ先端ハ白色ナリ。

本邦ニ四時棲息シ、夏季ハ山地或ハ森林ニ蕃殖シ、晩秋ヨリハ平原ニ下ル、本島ニ於テモ然リ。

分布 亞細亞洲ノ南部及東部。



採集地 明治四十三年五月貝塚。

六九、かつこう

(保護鳥)

學名

*Quercus cinerascens*, (L.)

形態 翼長七寸、尾長五寸五分。

成鳥ノ羽色ハ、上部總テ灰黑色、咽喉ハ淡灰色ヲナシ、胸及腹ノ羽毛ハ白色ニシテ、褐色ノ細キ横條線アリ、幼鳥ハ背部黒褐色ニシテ、茶褐色ノ斑點ヲ有シ、後頭部ニ白點アリ、雌ノ羽色ハ一般雄ト等シキモ胸部ハ著シク黄色ヲ帶ブ。

夏季林野ヲ飛翔シ、有害ナル大形昆蟲類ヲ常食トナスカ故ニ、山林農圃殊ニ果樹園ヲ保護スルコト甚ダ大ナリ。

分布 西比利亞、歐州大陸、樺太ニハ最モ普通ナリ。

採集地 明治四十三年五月灣内貝塚。

七〇、つゝどり

又ほんぼんどり (保護鳥)

學名

*Quercus intermedius*, Shelley.

形態 前種かつこうニ酷似シ稍大ナリ、羽色モ大体ニ於テ異ナラザルモ腹部ノ横條線ハかつこうヨリ幅廣クシテ一分ニ達ス、雌ハ雄ト同色ナルモ胸部ハ茶褐色ナリ、幼鳥ノ羽毛ハ、主トシテ黒色

ニシテ、翼ニハ大ナル茶褐色ノ枝條斑ヲナシ、腹部ノ横條線ハ、幅廣クシテ二分ニ達スルモノアリ。夏季かつこうト同時ニ來リ、本邦至ル處ニ蕃殖ス、北海道及樺太ニハ稀ナラザル候鳥ニシテ、山林田野ノ間ヲ飛翔シ、蟲類ノミヲ餌食トナスガ故ニ、甚ダ有益ナル鳥類ナリ。

分布 支那、「ヒマラヤ」蒙古、東部西比利亞、日本。

採集地 明治四十三年六月、灣内貝塚、同喜美内山道、同七月久春内大正元年九月北名好。

七一、なիրつばめ

(保護鳥)

學名

*Cypselus pacificus*, (Lath.)

形態 翼長六寸二分、尾長二寸八分。

上面總テ黒褐色ニシテ、腰部白色、咽喉ハ灰白色、胸及腹ハ淡黒色ニ白點ヲ交ユ、尾羽黒色ニシテ稍深ク分岐ス。

海濱斷崖ノ洞穴中ニ産卵シ、岩燕ト共ニ群飛ス、本島海岸地ニ普通ニ見ル鳥ナリ。

分布 南部西比利亞、支那、台灣、緬甸及濠洲。

採集地 明治四十三年七月、大正元年八月東海岸近嶮。

七二、ふくろ

(保護鳥)

學名

*Stercorarius pomarinus*, Pall.



形態 翼長一尺一寸、尾長七寸六分。

背部ニハ一般ニ褐色ノ斑條アリ、翼ハ褐色ニシテ灰黑色ノ横斑ヲ有シ、腹部ニハ大ナル褐條斑アリ、脚ハ淡褐色ノ細毛ニテ蔽ハル、本邦ニ極メテ普通ノ種ニシテ、四時林野ニ棲息シ、晝間ハ樹洞中ニ眠リ、夜陰ニ乘シ、原野、耕地附近ニ出デ、野鼠ヲ嗜食ス、本島ニ於テハ南部農村部落ノ耕地附近ニ多ク見ル、蓋シ餌食トナス野鼠ノ多キニヨルナルベシ。

分布 歐洲大陸、西比利亞、日本。

採集地 明治四十三年五月、小里、軍川。

七三、しまふくろ

(保護鳥)

學名

*Bubo bulakstoni*, Seeb.

第五版 第一圖

形態 長一尺八寸、尾長八九寸六分。

本邦ふくろ中最大ナルモノニシテ、上面黃褐色ニ黃灰色ヲ交ヘ、黑褐色ノ縦線アリ、腹部ハ黑褐色ノ縦線ヲ有シ、跗蹠ニハ白色ノ細毛ヲ密生シ、趾ハ裸出ス、他ノ種ナルふくろノ如ク森林ニ棲ミ、晝ハ樹木ノ空洞中ニ眠リ、夜間露流ノ邊ニ出デ、魚類ヲ漁リ、又野鼠ヲ嗜食ス。

分布 本種ハ津輕海峽、以南ノ地ニ産セス、從來本邦ニテハ、北海道ニノミ住スルモノトセラレシ

カ、今樺太ヲ其產地ニ加フルヲ得タリ。

分布 西比利亞、勘察加ニ亘ル。

採集地 大正元年八月、東海岸樺保。

七四、しろふくろ

(保護鳥)

學名

*Syrnium nebulosus*, (L.)

第七版 第一圖

形態 翼長一尺三寸、尾長七寸。

全身白色ニシテ、頭ノ一部及上面各部ニ、多少茶褐色ノ斑點散在ス、胸及腹部ハ茶褐色ノ横線ヲ有シ、跗蹠及趾ハ白色ノ細毛ニテ蔽ハル。

分布 本種ハ本邦北地ノ産ニシテ、津輕海峽以南ニハ、未ダ知ラレズ、北海道ト雖モ稀ニ見ル所ナリ、本島東海岸元泊ニ於テ、冬季捕獲セシ剝製標本ヲ實見セリ、蓋シ樺太ニ於テモ稀ナルガ如シ、其ノ分布區域ハ、歐亞兩大陸ノ極北地方ニ亘ル、冬季英國ニモ來ルト云フ。

七五、きんめふくろ

(保護鳥)

學名

*Nyctale juuwa*, Bp.

第五版 第二圖



形態 翼長六寸一分、尾長三寸二分。

小形ニシテ、上面ハ主ニ灰白色、眼ノ周圍及眼前ニ於ケル剛毛ハ黑色ヲ呈シ、耳羽ハ灰黑色ニシテ白色ノ斑紋ヲ有ス、風切及尾羽ハ、一樣ナル灰褐色ニシテ、數多ノ灰白斑アリ、體ノ下面ハ總テ灰白ニシテ、灰褐色ノ斑紋散布ス、脚ニハ淡黄色ノ細毛密生ス。

分布 本種ハ寒帶産ニシテ、本邦南部ニハ産セス、只北海道及樺太ニ於テ稀ニ見ラル。  
採集地 明治四十三年冬軍川。

七六、**をながふくろ** (新稱) (保護鳥) 學名 *Zonotrichia whitei* (L.)

第七版 第三圖雄

形態 翼長七寸五分、尾長六寸一分。

上面總テ灰褐色、前額ヨリ後頸部ニ亘リテ、黑色ヲ帶ビ白點アリ、咽喉部灰黑色、顔面部ハ白色ニシテ、黑色ノ微線ヲ有ス、耳羽黑色ニシテ恰モ半月形ヲナス、尾羽ハ褐色、白色ノ横條アリ、下面ハ全体ニ白ク、多數ノ横線ヲ有シ、脚ハ總テ白キ細毛ニテ蔽ハル、常ニ樹林ノ洞中ニ棲息シ、夜陰ニハ平原、耕地附近ニ出デ、野鼠、小禽、蛙等ヲ餌食トス。

分布 寒帶産ノ種ニシテ本邦ニ於テハ樺太以外ニハ産セズ。

七七、**らぶらんどふくろ** (新稱) 學名 *Syrnium karpoukum*, (Sparmann)

第七版 第二圖

形態 翼長一尺五寸、尾長一尺。

灰黒ト白色ト黄褐色トヲ交ヘ、翼ノ初列風切ハ、大ナル灰黒ト黒色トノ横條アリ、咽喉部黒ク、顔面ハ白色ニシテ、多數黑色ノ同心圓約九個アリ、嘴ハ黄色、尾羽ハ灰白ニ褐色ノ虎斑アリテ、其ノ尖端ハ暗色ナリ、胸部、腹部ハ白クシテ、大ナル灰黑色ノ縦線ヲ有ス、脚ハ灰白色ニシテ、暗黑色ノ細キ多數ノ横線アリ、耳羽ハ黒褐色ニシテ、頭ノ上部ハ主トシテ灰黑色ナルモ白ト黄トヲ交ヘタル數個ノ横紋ヲ有ス。

分布 歐亞ノ北部ニ跨ル、即チ**ラフランド**ヨリ、極東**オコツク**海岸ニ及ブ、本島ニ於テハ極メテ稀ニシテ、西海岸諸津ニ於テ得タル一標本ニ依リテ記ス。

七八、**すゞめふくろ** (新稱) 學名 *Chondestes passerinum*, (L.)

第五版 第三圖

形態 翼長三寸、尾長三寸八分。

鳥中最小形ノモノナリ、上面ハ總テ灰黑色ニシテ、白又ハ茶色ノ小斑點ヲ散布シ、顔面ハ白色ニ黑色



ノ斑點アリ、下面ハ純白ニシテ、大ナル黑色條線ヲ有ス、尾ハ帶褐灰黑色ニシテ、五個ノ白キ橫線ヲ有シ、其尖端ハ白色ナリ、趾ハ裸出ス。

分布 極メテ稀ニ見ル種ニシテ本邦ニ於テハ今回樺太ニ見出サレシヲ嚙矢トナス。

採集地 大正元年八月東海岸元泊針葉樹林内。

七九、こちやうげんぼう 學名 *Falco ussuriensis*, Temminck.

形態 翼長六寸六分、尾長三寸八分。

老鳥ノ上面ハ青灰色ニシテ、各羽軸黑色、頸部ハ茶褐色ナリ、翼ノ初列風切及次列風切ハ、其ノ内羽ニ七八個ノ太キ白點ヲ有ス、尾ハ灰褐色ニシテ、不規則ナル黑色ノ横斑アリ、先端白色之レニ接シテ黑色ヲ呈ス、下面ハ灰白色ニ茶褐色ノ線アリ、山林又ハ原野ヲ飛翔シ、小禽類ヲ餌食トス。

分布 英國、歐州大陸、西比利亞ヲ經テ本邦ニ亘ル、樺太及北海道ニハ夏季ノミ來ル。

採集地 明治四十三年十一月軍川。

八〇、みさご 學名 *Pandion haliaetus*, (L.)

形態 翼長一尺五寸、嘴長一寸二分。

體ノ上面ハ、總テ光澤アル暗黑色ニシテ、頸部ハ白色ヲ交ユ、下面一般白色ナルモ、胸部ハ茶褐色ヲ呈

ス。

大河ノ下流又ハ池沼附近ヲ飛翔シ、能ク水中ニ潜入シテ、魚類ヲ捕獲シ餌食トス、養魚上有害ナリ。

分布 寒帯産ニシテ、北米ノ北部阿弗利加、南米ノ南部、印度、支那、日本。

發見地 明治四十三年七月西海岸小能登呂川ニ見ル。

八一、をじろわし 學名 *Haliaetus albicollis*, (L.)

形態 翼長二尺二寸、嘴長二寸。

老鳥ノ雄ハ、前額ヨリ頸部ニ亘リ黄褐色、雄ニテハ黑色ヲ帶ブ、羽軸ハ黒シ、背、腰、上尾筒ハ暗褐色ナルモ、雌ニ在リテハ粘土色ニ、多少白色ヲ交ユ、翼ノ風切ハ基部ノ外瓣、灰褐色ニシテ、先端黑色ニ移ル、尾羽ハ十二枚ニシテ、老幼ニヨリテ著ク色彩ト長サトヲ異ニス、幼鳥ノ尾ハ長クシテ美斑ヲ呈スルモ、老鳥ハ短小ニシテ純白色ナリ、嘴ハ黄色ニシテ先端彎曲シ、頗ル鋭尖ナリ、本島海岸斷崖ノ地ニ見ル、普通ノ鳥類ナリ、五、六月頃高キ樹上ニ營巢シ、二個ノ卵ヲ産ス。

分布 本邦南部、千島、北海道、樺太。

採集地 明治四十三年六月灣内貝塚ニテ雛ヲ得タリ。

八二、ねほわし 學名 *Haliaetus pelagicus*, (Pall.)



形態 翼長二尺三寸、嘴長三寸。

本邦肉食鳥類中最大種ナリ、其ノ色彩ハ幼鳥ト雌ハ前種ニ酷似スルモ、稍黒色部濃厚ナリ、老鳥ノ肩ト脚部ノ羽毛トハ純白ニ變ス、尾羽十四枚アリテ、其ノ内側ノモノハ短ク、外側ノ五枚ハ長クシテ、先端細尖ナリ、幼鳥ノ尾ハ、邦人ノ矢羽ノ料トシ、團扇用トシテ支那人ノ共ニ賞スル所ナリ。

分布 千島、北海道、樺太。

採集地 明治四十三年七月、東海岸東白浦、大正元年九月西海岸有部ニテ小數ヲ見タリ。

八三、のすり

(保護鳥)

學名

*Buteo vulgaris, Lenz.*

形態 翼長一尺三寸、尾長八寸。

上面凡テ褐色ニシテ白斑ヲ交ヘ、尾及翼ハ暗黒ノ横條アリ、下面灰白色ナルモ、咽喉ヨリ胸部ニ亘リテ、褐色ノ大ナル横斑ヲ呈シ、走脚ノ上半ハ羽毛ニテ蔽ハル。

原野ヲ飛翔シ、野鼠、小禽、蛙等ヲ食ス。

分布 本邦南部ニ多ク、北海道及樺太ニハ、夏季最モ普通ニ見ル鳥類ナリ。

採集地 明治四十四年十月軍川。

八四、このり

學名

*Accipiter nisus, (L.)*

形態 翼長六寸七分、尾長四寸三分。

體ノ上面總テ暗灰色ニシテ、臆ヨリ腹ハ白色ニ褐色ノ横條アリ、本名ハ雄ノ名稱ニテ、雌ハはいたかト稱シ大形ナリ、老幼ニヨリ著シク羽色ヲ異ニス、即チ老鳥ノ下面ハ、白色ニシテ灰黒色ノ細キ横條アルモ、幼鳥ノ下面ハ、茶褐色ノ太キ縦線アリ、小禽、蛙、野鼠等ヲ餌食トス。

分布 英國ヨリ歐洲西比利亞ヲ經テ、本邦ニ及ブ、樺太ニテハ東西海岸共ニ稀ニ見ル。

採集地 大正元年九月西海岸西柵丹。

八五、かばつ

學名

*Phalacrocorax carbo, (L.)*

形態 翼長一尺一寸、嘴長二寸四分。

成鳥ノ羽色ハ、肩及翼ノ兩覆ハ光澤アル濃褐色ニ、黒色ノ縁ヲ有ス、眼ノ周圍及喉ノ一部裸出ス、兩頰ヨリ臆ニ亘リ純白色ヲ呈ス、生殖期ニハ頭上ヨリ後頸ニ亘リ、細長キ白毛ヲ生ズ、幼鳥ハ一般ニ暗褐色ナリ、嘴ハ健固ニシテ稍管狀ヲナシ先端彎曲セリ。

鹹水ノ鳥ナルモ、湖上ニ見ルコト稀ナラス、常ニ海上ヲ飛翔シ、時々岩上ニ群集休止スルコトアリ、魚類ヲ餌食トナスカ故ニ、養魚上頗ル有害ナル鳥類ナリ。



分布 英國ヨリ歐洲大陸北部及東部亞細亞ヲ經テ日本ニ至ル、本邦ニテハ北海道樺太ニ最モ普通ナリ。

集採地 明治四十三年東海岸近幌。

八六、ひめう又うがらす 學名 *Platyaocorax Peryjens, Pall.*

形態 翼長九寸、嘴長一寸六分、尾長四寸四分。

成鳥ノ羽色ハ、黒クシテ藍綠色ヲ帶ブ、幼鳥ハ總テ暗褐色ヲ呈ス、而シテ嘴ハ細長ク、稍管狀ヲナシ、先端彎曲ス、魚類ヲ餌トスルガ故ニ、養魚上有害ナリ。

分布 本邦各地ニ産ス、本島及北海道ニハ四時棲息ス。

採集地 明治四十三年八月東海岸近幌。

八七、まがも (保護鳥) 學名 *Anas boschas, L.*

形態 翼長九寸三分、嘴長一寸八分。

雄ノ成鳥ハ、頭部總テ光澤アル綠青色ナルヲ以テ、俗ニ青首ト稱ス、胸部ハ濃茶色ナリ、下面兩覆ハ白色ナレトモ、大雨覆ハ黝色ニシテ、末端黒色ナリ。

分布 本邦ニテハ千島、樺太、北海道ニ産シ、津輕海峡以南ニハ冬季ノミ棲息ス、寒帯産ニシテ北半球全部ニ及ブ。

採集地 明治四十三年六月東海岸富内湖。

八八、かるがも (保護鳥) 學名 *Anas zonorhynchos, Sw.*

形態 翼長九寸、嘴長一寸八分。

雌雄略其ノ色等シク、羽色ハ前記まがもノ雌ニ彷彿タリ、一般羽色ハ茶褐色ヲナシ、下面兩覆ハ末端黒ク、嘴ハ黒色ニシテ其先端黄色ナリ。

本種ハ我國南部ニハ、四時普通ニ見ル鳥ナルガ、北海道樺太ニハ、夏季ノミ來リテ蕃殖ス。

分布 日本、支那、蒙古、東部西比利亞。

採集地 明治四十三年六月東海岸榮濱。

八九、こがも 學名 *Anas crecca, L.*

形態 翼長六寸、嘴長一寸二分。

鴨類中最小ノ種ニシテ、雄ノ成鳥ハ、顛頂及咽喉ノ各部總テ栗色ニシテ、眼ノ後方ヨリ後頭ニ亘リ綠色ナリ、翼ノ風切ハ灰色ナレトモ、腕羽ノ外側ハ天藍色ナリ。



本種ハ千島及勘察加ニテ繁殖シ、北海道ニハ晩秋ニ多ク、稀ニ越冬スルモノアリ、本邦南部ニハ冬季甚ダ多シ。

分布 英國ヨリ寒帶歐亞ヲ經テ本邦ニ至ル。

採集地 大正元年九月西海岸古丹。

九〇、よしがも

學名 *Anas fulcata*, Geoygi.

形態 翼長八寸、嘴長一寸五分。

羽色ハ顔頂栗色ニシテ、後頭ハ眼後ヨリ光澤アル綠色長毛ヲ生ズ、胸及背部ハ波狀紋ヲ有シ、覆羽ノ一部ハ頗ル長大ニシテ後方ニ垂レ、風切及肩羽ハ灰色ニシテ、雨覆ハ黒色ナリ。

分布 東部西比利亞、支那、歐州、本邦ニテハ樺太、北海道冬季ハ南方諸島。

採集地 明治四十三年五月東海岸富内湖。

九一、しのりがも又をきのげんてう

學名 *Anas histrioides*, L.

形態 翼長六寸六分、嘴長九分。

雄ノ頭部ハ栗色、前額ヨリ後頭ニ亘リ黒キ縦線アリ、而シテ上胸ニ巾廣キ白色帶、胸側ニ白色ノ半月

形部アリ、腹側ニ於ケル羽色ハ、濃栗色ヲ呈ス、海棲ナリ。

分布 樺太、千島、北海道、冬季稀ニ南方諸島。

採集地 大正元年八月東海岸近幌、同九月西海岸、北名好。

九二、かはあいさ

學名 *Mergus merganser*, L.

形態 翼長九寸、嘴長二寸。

雄ハ前額ヨリ頸部ノ大半ニ亘リ黒色ニシテ、藍綠色ヲ帯ビ、同色ノ毛冠アリ、翼及肩羽ノ一部ハ黒色、脊ハ灰色ナリ、下面腹部ハ凡テ純白色ヲ呈ス、雌ノ頭部ハ栗色ニシテ毛冠ヲ有シ、翼ハ黒ク、腹部ハ黄色ヲ帯ブ。

分布 樺太、北海道冬季ハ南方ノ諸島ニ至ル。

採集地 大正元年九月西海岸北名好。

九三、ふるまかもめ

學名 *Fulmarus glacialis*, L.

第八版 第一圖

形態 翼長九寸二分、嘴一寸二分、尾長三寸六分。



暗色及淡色二様ノ羽色アリ、本島ニ産スルモノハ、上面前額ヨリ背部、上尾筒ニ亘リ、一樣ナル暗灰色ニシテ、背腰、肩及上尾筒ノ各羽ハ灰白色ニ縁取ラル、翼ノ風切ハ灰黑色ヲナシ、雨覆ノ各羽ハ暗灰色ナリ、下面喉ヨリ以下尾筒ニ亘リ、尾羽共ニ灰色ヲ呈ス、嘴ハ角色ヲナシテ先端彎曲シ、特種ナル鼻孔ハ管狀ヲナシテ前方ニ開ク(雌ノ標本ニ依ル)

分布 極北地方。

採集地 明治四十四年十月海馬島。

九四、うみがらす

學名 *Alca tris, L.*

第九版 第二圖

形態 翼長七寸、嘴峰一寸五分。

體ノ上面ハ總テ灰黑色ニシテ、翼ノ中央ノミニ白色ノ部アリ、下面ハ胸部以下總テ純白色ニシテ嘴ハ黑色、其先端尖銳ナリ。

本種ハ本島東西海岸ニ普通見ル種類ニシテ、蕃殖期ナル六月頃、近嶼、海豹島ノ斷崖上ニ無數群集シ、岩上ニ産卵ス、卵ハ圓錐形ヲナシ、青、淡黄、灰白等多色多様ナル斑紋アリ、味美ナラザルモ食スルニ足ル、雛ハ發育迅速ニシテ八月中旬ニ至リ、殆ド成長シテ洋中ニ漂フ。

分布 千島、樺太、北海道、冬季本邦南部海岸。

採集地 明治四十三年六月、東海岸近嶼、大正元年八月多來加。

九五、けいまふり

學名 *Alca adro, (Pall.)*

第九版 第三圖

形態 翼長六寸五分、尾長一寸七分。

全體灰黑色ニシテ、眼ノ周邊ノミ白色ヲ呈シ、嘴細ク黑色ヲナシ、脚ハ紅色ナリ、斷崖絶壁ニ棲息シ、六月中旬頃岩穴ニ産卵ス、習性系とびりかニ似タリ。

分布 樺太、千島、北海道。

採集地 明治四十三年七月西海岸、有部。

九六、系とびりか

學名 *Fretentula cirrhata, Pall.*

第九版 第一圖

形態 翼長六寸五分、嘴峰一寸八分。

體ノ上面ハ黒ク、只前額ヨリ眼ノ周圍白色ニシテ、眼後ニ於ケル白キ長毛ハ後方ニ垂レ、其ノ丈一寸



五分ニ達シ、恰モ兩角ノ狀ヲナセリ、嘴ハ固ク先端彎曲シ、紅色ニシテ甚ダ美麗ナリ、下面及尾羽ハ灰  
黑色、脚ハ紅色ナリ。

本島海岸斷崖ノ地ニ群居シ、六、七月頃岩上ニ産卵シ、八月頃營巢地附近ヨリ飛翔ス。

分布 千島、樺太、西比利亞、勸察加、

採集地 明治四十三年六月東海岸近幌。

九七、うとら (保護鳥) 學名 *Fulicula monostrata*, (Pall.)

第八版 第二圖雄 第三圖雌

形態 翼長五寸七分、尾長一寸七分。

古來歴史の著名ナル鳥ニシテ、上面ハ總テ暗黒色ナルモ、交尾期ノ雄ハ、眼後及頰部ニ長キ白色ノ  
羽毛ト、嘴根ニ三分餘ノ突起物ヲ生ズ、下面ハ喉部灰褐色、腹部白色ヲ呈ス、尾羽短シ、初春北海道、樺太、  
沿岸ニ最モ多ク、六、七月頃岩上ニ産卵生殖シ、其ノ大半ハ南方ニ移リ行クモノ、如シ。

分布 北米、太平洋沿岸、北ハ「アラスカ」ヨリ桑港附近ニ至ル、本邦ニテハ北海道、樺太、

採集地 大正元年八月東海岸敷香。

九八、おほせごろかもめ (保護鳥) 學名 *Larus marinus schistsongus*, (Selys.)

形態 翼長一尺四寸、嘴長一寸六分、

翁及翼ノ色ハ、普通かもめヨリ濃厚ニシテ、初列風切ノ第一羽ハ、先端殆ド白ク、第二羽ノ内朝先端ニ  
近ク白點ヲ有ス。

本種ハ七、八月ノ頃、本島東西沿岸ニ多シ、又千島及北海道ニモ蕃殖ス、南方ニハ多カラズ。

分布 東部西比利亞、日本。

採集地 大正元年八月東海岸樺保。

九九、うみねこ (保護鳥) 學名 *Larus argentatus*, Vieill.

形態 翼長一尺一寸二分、嘴長一寸六分。

最モ普通ノ種類ニシテ、背部灰青色、尾ハ白色ニシテ黒帯アリ、翼ノ風切ハ概シテ黒ク、先端ニ白點ヲ  
有ス。

分布 本種ハ本島東西海岸ニ於テ之ヲ見ル、本邦南部諸島及支那ニ普通ナリ。

採集地 明治四十三年六月東海岸小田寒、大正元年八月東海岸敷香。



一〇〇、かもめ (保護鳥) 學名 *Larus canus, L.*

形態 翼長一尺二寸、嘴長一寸四分。

翁及翼ハ淡灰色、其他ノ部分ハ白色ナリ、而シテ翁及次列風切ハ先端白シ、初列風切ノ第一、第二ハ黑色ニシテ、先端近ク白色部アリ、嘴ハ黄綠色、其ノ先端橙黄色ナリ、脚ハ黄綠色ヲ呈ス。

本種ハ寒帯産ノ鳥ナルガ故ニ、七月ノ平均温度華氏六十度以上ノ地ニハ、蕃殖スルコト稀ナリト云フ、夏季邦領樺太沿岸ニ於テ、本種ノ稚鳥ノ群飛スルヲ見ル、恐ラク當地ニ蕃殖スルモノ、如シ。

分布 英國ヨリ西比利亞ヲ經テ本邦ニ至ル。

一〇一、あぢさし (保護鳥) 學名 *Sterna longipennis, Nordmann.*

形態 翼長九寸、嘴長一寸六分。

頭部黒ク、翼ノ風切ハ灰黑色ニシテ、其ノ内鞘ニ白色部アリ、尾羽白ク、外鞘灰色ヲ帯ビ、嘴、褐色、脚、黑色ナリ。

分布 東部西比利亞ニ蕃殖シ支那ニ越冬ス、本邦南部北海道樺太ニ普通ナリ、本島ニテモ蕃殖ス、採集地 大正元年八月東海岸多來加湖。

一〇二、こしじろあぢさし (保護鳥) 學名 *Sterna aluteca, Baird.*

第八版 第四圖

形態 翼長八寸三分、嘴峰一寸一分。

顔頂及眼前部黑色ニシテ、前頬白色ナリ、背及翼ハ灰色、腰及尾羽ハ全部白色ニシテ、尾羽ハ深ク交叉ス、嘴、脚ハ黑色ナリ。

此鳥ハ夏季東西沿岸ニ於テ鯧、雜魚等ノ集中セル海上ニ群集シ之ヲ捕食ス。

分布 白令海峡西岸ヨリ本邦南部沿岸。

採集地 明治四十三年六月灣内留多加、大正元年八月東海岸多來加。

一〇三、むなぐろ 學名 *Charadrius fuscus, Gmelin.*

形態 翼長五寸二分、嘴長七分。

體ノ上面ハ暗黑色ニシテ、黄色ノ斑紋アリ、翼及尾ハ灰黑色ニシテ、尾ニハ黑色ノ横條アリ、下面ハ一般ニ白色ナレトモ、胸部ハ黄色ヲ帯ブ、夏羽ハ喉ヨリ以下腹部ニ亘リ黑色ニ變ズ。

本種ハ春秋二回北海道及樺太ニ來リ、海濱田圃ヲ群飛シ有害蟲類ヲ嗜食ス。

分布 東部西比利亞、日本。



採集地 大正元年八月東海岸多來加、九月西海岸北名好

六四

一〇四、*たいぜん* 學名 *Charadrius helueticus*, (L.)

形態 翼長六寸四分、嘴長一寸。

上面濃灰色ニ黄色ノ斑點ヲ交ニ、尾羽ハ白色ニ黑色ノ横條斑アリ、翼ノ風切ハ黑褐色ニシテ、羽軸ハ白色ナリ、喉及腹ハ灰白色、胸ニ灰黑色ノ小點ヲ散布ス、夏季ニハ胸部以下腹部マデ黑色トナル。

此鳥ハ前種ト去來ヲ同ウシ、其ノ習性殆ド同一ナルモ、前種程多カラズ、本島ニ於ケル秋季ノ羽毛ハ九月ヨリ十月迄ニシテ八月初旬ニ得タルモノハ夏羽ヲ保テリ。

採集地 大正元年九月西海岸來知志、古丹、西柵丹。

一〇五、*めだいちどり* 學名 *Charadrius mongolicus*, Pall.

形態 翼長凡ソ四寸四分、嘴長五分。

秋季ノ羽色ハ、上面總テ灰色ニシテ眼ノ周圍ハ嘴根ニ亘リテ灰褐色ナリ、背部ニ瓢形様ノ斑紋アリ、翼ハ黒ク、其ノ中央ニ白色部ヲ存ス、腮及喉腹部ハ概ネ白ク、腹側ハ淡褐色ヲ帶ブルモ、夏季ニ在テハ濃褐色ニ變ズ、而シテ嘴及脚ハ黑色ナリ。

分布 本種ハ春秋ノ移住期ニ、大群ヲナシテ、本邦沿岸ヲ訪問スル鳥ナリ、千島、北海道、樺太ノ各沿岸ニ頗ル多シ、其ノ蕃殖區域ハ「東部トルキスタン」黒龍江ニ至ル。

採集地 大正元年八月東海岸元泊馬群潭、西海岸、古丹。

一〇六、*しろちどり* 學名 *Charadrius continus*, Lath.

形態 翼長四寸二分、嘴長八分。

上面ハ黑褐色ニシテ、前額白ク、頸部ニ白色帶アリ、翼ノ初列風切及次列風切ハ暗灰色ヲナシ、白色部ヲ存ス、下面ハ喉ヨリ以下腹部ニ亘リ、總テ純白色、胸ノ中央白ク、其左右ニ褐色帶アリ、嘴ハ黑色、脚ハ帶黄赤色ヲ呈ス。

本種ハ夏季北海道海濱ニテ蕃殖ス、樺太ニ於テハ東西海岸ニ小數ヲ見タリ、恐ク本島ニテモ蕃殖スルモノ、如シ。

分布 日本、南清。

採集地 大正元年九月西海岸、古丹。

一〇七、*ねほめだいちどり* 學名 *Charadrius geoffroyi*, Wagl.

六五



形態 翼長四寸五分、嘴長六分。

背部灰褐色ニシテ前額白ク、顛頂ノ中央ニ黑色帶アリ、灰黑色ナル翼ハ、其中央ニ白色部ヲ存ス、下面ハ主トシテ白ク、胸部ハ栗色ナリ、嘴及脚ハ眞黒色ヲ呈ス。

分布 本種ハ熱帯ノ鳥ニシテ、臺灣及「ハイナン」ニ蕃殖シ、稀ニ本邦ニ來ルモノナルカ、余ハ今回本島ニ於テ之ヲ採集スルヲ得タリ。

採集地 大正元年八月東海岸多來加、西海岸古丹。

一〇八、たいしやくしぎ

學名

*Numenius arquatus lineatus*, (Cuv.)

形態 翼長九寸五分、嘴長五寸九分。

本邦産鵞類中最大形ナリ、顛頂ヨリ肩部ニ亘リ、灰褐色ニ黑色ノ縦線アリ、背及ビ腰部ハ純白ナリ、下面ハ一般白色ニシテ灰褐色ノ縦線ヲ有ス、翼ノ風切ハ黒ク、雨覆ノ各羽ハ黑色ニ白キ縁ヲナス、嘴ハ黄褐色ニシテ先端黒シ、脚ハ純黑色ナリ。

分布 本種ハ英國、歐州、西比利亞ニ分布ス、本邦ニ於テハ南部諸島及北海道ニ見ルモ多カラズ、樺太ニテハ東海岸敷香地方「ツンドラ」地方多來加湖畔、西海岸ニテハ來知志湖畔ニ於テ之ヲ見タリ。

一〇九、ほうろくしぎ

學名

*Numenius cignopus*, Vieill.

形態 翼長一尺、嘴長五寸五分。

上面前種ヨリ黑色ヲ帶ビ、顛頂ヨリ尾根マデ、色彩一様ナラズ、概シテ茶色ヲ帶ビタル黑色ナリ、下面總テ灰白色ニ、黒褐色ノ縦線アリ、嘴及脚ハ黑色ヲ呈ス。

分布 本種ハ八、九月ノ頃、本島沿岸ニ於テ稀ニ見ル鳥ニシテ、勘察加ヨリ移住ノ途ニアルガ如シ、東部西比利亞ニ蕃殖シ、濠洲ニ越冬ス。  
採集地 大正元年八月東海岸榮濱。

一一〇、ちうしやくしぎ

學名

*Numenius phaeopus variegatus*, (Scop.)

形態 翼長七寸八分、嘴長三寸。

前額ヨリ後頭マデ灰褐色ニシテ、其ノ中央ハ白色ヲ帶ブ、背ハ總テ灰褐色ニ灰白色ノ斑點アリ、腰ハ白色ヲ帶ビ、尾羽及上尾筒ハ褐色ニ黒キ横條ヲ保ツ、下面ハ概シテ灰白ニシテ、胸及腹側ハ不規則ナル灰色ノ横條斑ヲ有ス。

本種ハ春秋ノ二季、本邦ヲ通過スル候鳥ナリ、主トシテ海濱ノ砂地ニ立ち、砂中深ク嘴ヲ挿入シ、蠅虻等ノ幼蟲ヲ嗜食ス。



分布 本邦南部海岸及北海道ニ稀ナラズ、本島東西兩海岸ニ普通ナリ。  
採集地 四十三年六月東海岸宮内、大正元年八月多來加湖沿岸、同九月西海岸惠比須。

一一一、こしやくしぎ 學名 *Numenius minutus, Gould.*

形態 翼長七寸七分、嘴長二寸四分。

前種ヨリ小形ナレトモ、其ノ色彩同ジ、春秋ノ二季本邦沿岸ニ來ル候鳥ニシテ、前種ト混在スルコトアルモ甚ダ少シ。

分布 本島東西沿岸ニ於テ見ル鳥ナリ、其ノ蕃殖地ハ東部西比利亞ナリト云フ。

採集地 大正元年九月西海岸惠比須。

一一二、あかゑりひれあししぎ 學名 *Phalaropus hyperboreus, (L.)*

形態 翼長三寸四分、嘴長六分。

顛頂ヨリ背部ニ至ル間、主トシテ黒ク白、黄色ノ斑紋ヲ交ユ、翼及兩覆、尾ノ各羽ハ、總テ灰黒色、下面鵞及腹部ハ純白色ニシテ、胸部ハ栗色ヲナシ、脚及嘴ハ眞黒色ナリ。

本種ハ東西海岸地ナル湖畔、又ハ河畔ニ於テ稀ニ見ル鳥類ナリ。

分布 歐亞兩大陸ノ寒帶地ニ蕃殖ス、本邦ニテハ千島、北海道、横濱、琉球ニテ採集セシコトアリ。

採集地 大正元年八月東海岸敷香。

一一三、つるしぎ 學名 *Totanus fuscus, (L.)*

形態 翼長五寸五分、嘴長一寸六分。

上面總テ灰黒色ニシテ、白色ノ細點ヲ散布シ、腰ハ稍白色ヲ帶ブ、尾ハ黒クシテ灰黒色ノ横條アリ、翼ノ風切ハ灰黒色ナリ、脚ハ鳥體ニ比シ、長ク淡赤色ヲ呈ス。

分布 本種ハ北地ノ産ニシテ、「ラブランド」ヨリ白令岬ニ至ル「ツンドラ」地方ニ蕃殖シ、冬季英國及本邦ニ來ル、北海道及本島ニハ、秋季群ヲナシテ來リ、海濱沼河ニ見ル鳥類ナリ。

採集地 大正元年八月東海岸馬群潭。

一一四、をじろしぎ (又あをあししぎ) 學名 *Totanus glottis, (L.)*

形態 翼長五寸八分、嘴長一寸七分。

前額ヨリ肩部ハ灰黒色ニ灰白色ノ斑點アリ、腰及上尾筒ハ純白色ナリ、下面ハ一般ニ白ク、胸部ニ灰黒色ノ斑紋ヲ存シ、尾ハ白色ニ灰黒ノ斑紋アリ。



分布 夏季本島及北海道ニ普通ナリ、其ノ蕃殖區域ハ蘇格蘭ラブランド[西比利亞及勘察加ニ亙ルト云フ。

採集地 大正元年八月東海岸樫保。

一一五、うすゞみしぎ (又きあししぎ) 學名 *Totanus incanus*, (Gm.)

形態 翼長三寸、嘴長一寸三分。

上面一様ナル灰黒色ニシテ、少シク白斑ヲ交ユ、翼ハ黒色ナリ、下面ハ總テ純白色ニシテ、只胸部ノミ灰色ヲ帶ブ、脚ハ黄色、嘴ハ青灰色ナリ。

分布 本種ハ北海道及本島ニハ夏季最モ普通ナリ、本島東西沿岸ニ於テ、大群ノ飛翔セルヲ見ル、東部西比利亞ニ蕃殖シ、濠洲ニ越冬スト云フ、蓋シ本島ニテモ蕃殖スルモノ、如シ。

採集地 大正元年八月東海岸榮濱、敷香、内路、同九月西海岸諸津、西柵丹。

一一六、そりはししぎ 學名 *Totanus leucinus*, (Lath.)

形態 翼長四寸三分、嘴長一寸四分。

上面一様ナル灰褐色ニシテ、少シク黒條ヲ交ユ、下面白ク胸部ノミ灰色ヲ帶ブ、翼ハ黒色ナリ、嘴ハ上

方ニ彎曲シ其色黒ク、脚ハ黄色ナリ。

分布 本種ハ春秋ノ候、北海道及本島沿岸ニ稀ナラズ、本邦南部地方ニ見ルガ如シ、其ノ蕃殖地ハ極北地方ナリト云フ。

採集地 大正元年八月東海岸多來加。

一一七、いそしぎ 學名 *Totanus hypoleucus*, (L.)

形態 翼長三寸三分、嘴長七分。

上面灰黒色ニ、黄褐色ノ波狀紋アリ、下面總テ白色ナリ、嘴及脚ハ黒色ナリ。

本種ハ本邦南部ニ四時棲息スルモ、北海道及本島ニハ夏季ノミ來リ、主トシテ河川ノ沿岸ニ棲息シ、地上ニ巢ヲ營ミ産卵ス。

分布 英國ヨリ歐州大陸、西比利亞ヲ經テ本邦ニ至ル、又馬來群嶋ニモ及ブト云フ。

採集地 四十三年七月西海岸追手大正元年八月東海岸榮濱、野頃、同九月西海岸西柵丹。

一一八、をぐろしぎ 學名 *Sinosa melanuroides*, (Gould.)

形態 翼長六寸七分、嘴長二寸四分。



上面ハ一般ニ灰黒色ニ、黄褐色ノ斑點アリ、翼ハ黒ク、其ノ中央ニ白色部ヲ存ス、腰及上尾筒ハ純白色  
尾羽黒ク、其ノ基部ハ白色ヲナシ、下面喉及胸部黄褐色、腹部ハ白色ナリ。

分布 亞寒帶地ノ鳥ニシテ、歐洲及西比利亞ニ蕃殖シ、春秋本邦海岸ニ來ル、本島沿岸ニ稀ナラズ、  
蓋シ本島ニ於テ蕃殖スルモノ、如シ。

採集地 大正元年九月西海岸來知志。

一一九、きやうじよしぎ

學名

*Streptopus indicus*, (L.)

形態 翼長五寸、嘴長八分。

顔頂ヨリ後頭ニ亘リ、白色ニ黒條アリ、肩及雨覆ノ各羽ハ、黒ト茶色ヲ雜ユ、背ハ純白色ナリ、下面腹  
及下尾筒ハ純白色ニシテ、胸部ハ黒色ニ、多少ノ白色部ヲ交ユ、翼ノ風切ハ暗黒色ニシテ、中央ニ白色  
斑ヲ有ス、嘴ハ黒ク、脚ハ赤色ヲ呈ス。

分布 本種ノ分布ハ極メテ廣ク殆ド地球上産セザル地ナシ、本邦北海道及樺太ニハ夏季ノミ小  
數ヲ見ル。

採集地 大正元年八月東海岸多來加及敷香沿岸。

一二〇、をばしぎ

學名

*Tringa crassirostris*, T. & S.

形態 翼長五寸七分、嘴長一寸二分。

上面ハ總テ灰黒色ニシテ、白色ノ斑紋アリ、腰及上尾筒ハ白クシテ、黒點ヲ散布ス、下面ハ總テ白ク、胸  
部ニ灰黒色ノ斑紋ヲ有ス、翼ノ風切ハ黒ク、其先端少シク白色部アリ、嘴ハ暗黒色ニシテ、脚ハ眞黒色、  
尾ハ灰黒色ナリ。

分布 本種ハ東部西比利亞ニ蕃殖スルガ如シ、本邦南部及北海道樺太ニハ春秋兩季ニ通過スル  
候鳥ニシテ、其ノ數多カラズ。

採集地 大正元年八月東海岸多來加、西海岸古丹。

一二一、はましぎ

學名

*Tringa alpina pacifica*, (Cousc.)

形態 翼長三寸八分、嘴長一寸二分。

本鳥ノ羽色ハ老幼、季節ニヨリ一様ナラザレドモ、概シテ上面ハ灰黒色ニ、茶色ヲ帶ビタル黒色ヲ交  
へ、下面胸部以下ハ冬季白色ナルモ、夏季ハ黒色ヲ呈ス。

分布 本種ハ北地ノ鳥類ニシテ、春秋移住ノ途本邦ニ來ル、北海道及樺太ニハ、初春ヨリ晩秋マデ  
海濱ニ群飛スルヲ見ル。



採集地 大正元年八月東海岸敷香多來加同九月西海岸古丹西柵丹。

七四

一二三、みゆびしぎ 學名 *Tringa aronaria*, L.

形態 翼長四寸、嘴長九分。

上面ハ一般淡灰色ニ、黒及淡茶色ヲ雜ヘタル斑紋アリ、下面ハ主トシテ白ク、胸部ニ灰黒色ノ小點ヲ散布ス、嘴及脚ハ黒色ニシテ、脚ハ三趾ヲ有ス。

分布 本種ハ北極圏ノ鳥ニシテ、北海道及樺太ニハ、八、九月ノ頃はましぎト混ジ來ル、其存在稀ナラザルモ、本邦南部ニハ稀ナリ。

採集地 大正元年八月東海岸榮濱、敷香東柵丹。

一二三、とうねん 學名 *Tringa ruficollis*, Pallas.

分布 翼長四寸三分、嘴長五分。

次種ひばりしきニ酷似ス、上面灰色ニシテ、黒色又ハ淡赤色ヲ雜ヘタル斑紋ヲ有ス、嘴及脚ハ黒色ヲ普通トスルモ、季節ニヨリ甚タシク羽色ヲ變ス。

分布 本種ハ春秋本邦ニ來ル普通ノ鳥ナリ、北海道及樺太ノ各沿岸ニ大群ヲナス、〔ラブランド〕

及西比利亞ノ〔ツンドラ〕地方ニ蕃殖スト云フ。

採集地 明治四十三年六月、灣内江ノ浦、大正元年八月、東海岸敷香、同九月西海岸鶴城。

一二四、ひばりしぎ 學名 *Tringa subminuta*, Muhl.

形態 翼長四寸三分、嘴長六分。

前種ニ酷似スルモ、稍大形ニシテ、上面總テ灰白色ナリ、全頭部及背部ハ、焦茶色ト黒色トヲ雜ユ、咽喉ハ淡茶色ニシテ、胸部ニ灰黒點ヲ散布ス。

分布 本種ハ移住季ナル春秋ニ、本邦沿岸ヲ訪問スル鳥ニシテ、樺太東西沿岸ニ於テ、數百羽大群ヲナシテ飛翔スルヲ見ル、東部西比利亞ニ蕃殖シ、馬來群島ニ越冬スト云フ、本島ニテモ蕃殖スルモノ、如シ。

採集地 大正元年八月、東海岸榮濱、内路、同九月西海岸諸津。

一二五、くひな 又ふゆくひな (保護鳥) 學名 *Rollulus aquaticus indicus*, (Bligh).

分布 翼長四寸三分、嘴長一寸三分。

上面ハ淡褐色ニシテ黒條アリ、翼ハ黒灰色ヲ呈ス、胸部ハ褐色ニシテ、腹部ハ灰黒色ニ白色ノ横條ヲ

七五



存ス、津輕海峽以南ノ地ニハ、四時棲息スルモ、北海道、樺太ニハ夏季來リ、沼澤又ハ水田地ニ蕃殖シ、秋季南方ニ移住ス。

分布 東部西比利亞、支那印度、緬甸、日本。

採集地 明治四十三年八月軍川。

一二六、あかゑりかいつむり

學名 *Portheops subricollis major*, T. & S.

形態 翼長五寸五分、嘴長一寸三分。

上面ハ灰黑色ニシテ、腹部ハ白色ナリ、雄ノ胸部ハ栗茶色ニシテ、眼後ニ黒條ヲ有ス。

分布 黒龍地方、勘察加、「アラスカ」加奈陀、「グリーンランド」等ナリ、樺太ニ於テハ大正元年八月、東海岸多來加湖上ニ於テ、十數羽ノ黒色ノ雛ト共ニ、成鳥ヲ見タリ、蓋シ該湖ニ於テ蕃殖スルハ疑ヲ容レズ。

發見地 大正元年八月東海岸多來加湖。

一二七、からふとらいてう (新稱)

學名 *Tetrao urogallus*, Müll.

第十版 第一圖雄 第二圖雌

形態 翼長一尺二寸、尾長一尺一寸二分。

雄、上面ハ總テ黒色ニシテ、縁輝ヲ帶ビ、腰部ニ灰白色ノ小斑點散在ス、初列風切ハ灰褐色ニシテ、其ノ外側ハ少シク白色ヲ帶ブ、次列風切及兩覆ハ、主トシテ灰褐色ナレトモ、其先端ハ白色ナリ、而シテ尾及上尾筒ハ黒色ニシテ、白色ノ尖端ヲ有ス、下面ハ一様ニ黒ク、唯腹側及下尾筒ノ尖端ノミ白色ヲ呈ス。

分布 本種ハ本島中央以北、殊ニ東海岸國境附近ニ棲ミ、特ニ深山ヲ好ム、多來加附近ノ深山ニテ捕ヘタルモノアリ。

一二八、くろらいてう (新稱)

學名 *Tetrao fulvipes* Hartl.

第七版 第三圖雄 第四圖雌

形態 翼長六寸五分、尾長三寸五分。

雄、上面總テ黒色ニシテ、灰褐色ノ斑紋アリ、腰及下尾筒ハ黒色ヲ有シ、黃白色ノ縱點ヲ散布ス、翼ハ暗灰色、下面咽喉及胸部ハ黒色、腹部ハ稍淡黒色ニシテ、白點ヲ散布ス、尾羽ハ黒色ニシテ、尖端ハ白色ナリ。

雌、大体ニ於テ雄ニ似タルモ、頭背部ニ黃褐色ノ斑紋ヲ有シ、胸部ニモ亦黃褐色ノ多數斑點アリ、脚



ニハ灰褐色ノ羽毛密生シ、趾ハ裸出ス。  
本記載ハ八月末ニ得タル換羽中ノ成鳥ニ依リタルモノナレバ、翼尾ノ長サ又ハ色彩等、多少常規ノモノト異レルヲ保シ難シ。

採集地 明治四拾三年東海岸多來加(敷香支廳寄贈)

一二九、*えぞやまどり* (保護鳥) 學名 *Idroo bonasia L.*

第七版 第五圖雄 第六圖雌

形態 翼長六寸、嘴長五分。

上面ハ一体ニ茶、白、黒色ヲ交ヘタル複雑ノ斑紋アリ、雄ハ咽喉黒色ナルモ、雌ニテハ褐色ナリ、跗蹠ハ暗褐色ノ羽毛ニテ蔽ハレ、趾ハ裸出ス、羽毛ハ四時變化セズ。

分布 本邦ニ於テハ北海道樺太ニ限り四時棲息シ、之ヨリ以南ノ地ニハ産セズ、本種ハ歐亞ニ亘リテ分布ス。

採集地 明治四十三年五月並川大正元年八月東海岸愛博

一三〇、*うづら* (保護鳥) 學名 *Columba communita, Bonn.*

形態 翼長三寸二分、嘴長四分。

頭部ハ暗黒色ニシテ、各羽ノ尖端ハ褐色ヲ帯ブ、頭ノ中央ニ白色ノ條斑アリ、背部ハ褐色ニシテ、黒茶淡黄等ノ斑點ヲ交ユ、翼ハ茶褐色ニシテ濃色ノ斑紋アリ、腹部ハ茶褐色ヲ呈ス、色彩ハ老幼ニヨリ甚シク差異アリ。

分布 冬季東部西比利亞及北支那ヨリ、日本海ヲ經テ本邦ニ渡來シ、南部各地ニ越冬ス、北海道樺太ニハ、夏季ノミ來リテ原野ニ蕃殖シ、秋季南方ニ渡リ、冬季殘留スルハ甚タ稀ナリ。

採集地 明治四十三年六月大谷附近。

## 第二章 獸類

一、*あかくま* 學名 *Ursus arctos, L.*

軀肥大ニシテ黒褐色或ハ赭色ヲ帯ブ、大ナルハ軀長六尺以上ニ及ブモノ稀ナラズ、性質獐猛ニシテ、時々人畜ヲ害スルコトアリ、其毛皮ハ甚ダ高價ナリ、主トシテ根菜果實魚肉ヲ嗜食スルモ、冬季ハ穴居シテ食ヲ攝取セズ、本島至ル處ニ多ク産シ、狩獵獸類中主要ナルモノナリ。

分布 勘察加、西比利亞、本邦ニテハ千島北海道樺太。



二、きつね 學名 *Vulpes japonicus*, Gray.

本島ニ三種ヲ産ス、即チ通常ノきつねノ外ニくろきつね、*Vulpes pennsylvanicus argentatus* (Sharr.)、じうじきつね(俗ニ三毛) *Vulpes pennsylvanicus densatus* (Geoff.)、之ナリ、産額多カラザルモ、毛皮ノ優良ナルモノ少ナカラズ、就中くろきつねノ如キ優逸ナルハ、一枚數百金ニ價スルモノアリ、きつねハ野鼠ヲ餌食トナスガ故ニ、農林業ニ對スル除害ノ効アル有益獸類ナリ。

分布 黒狐、十字狐ハ、北方ノ獸類ナルガ故ニ、本邦津輕海峽以南ニ産セズ、

三、えぞてん (又くろてん) 學名 *Martes zibellina*, (L.).

第一版 第一圖

黒貂ハ本邦南方ニ産スルてんとハ異種ナリ、稍々小形ニシテ尾短ク、耳ノ稍大ナルヲ特徴トス、頭部ハ灰褐、頸ヨリ腰部ニ亘リ、尾ニ及ブ部ハ黒褐色、喉、胸部ハ灰白色ニ黄色ヲ帯ビタル軟毛密生シ、全体ニ光澤アル黒色長毛上毛又ハサシ毛ヲ散生ス、然レドモ棲息地ト、食物ノ關係ニヨリ、黒色ノ勝レンシモノト然ラザルトアリ、濃黒ナルモノハ頗ル高價ナリ、小禽野鼠、果實類ヲ食トナス、本島各地ニ産スルモ、土地ノ開發ト濫獲トニヨリ、漸次其ノ數ヲ減ジ、隨テ價格ノ貴キ諸毛皮中最モ上位ヲ占メ、貴重獸類ノ一ナリ。

分布 西比利亞、勘察加、北海道、樺太。

四、かはうそ 學名

本島ニ産スルモノハ、千島、北海道産ト等シク、本邦南方産津輕海峽以南ニ比シ、毛質柔軟密生シ、黒色ヲ帯ブルコト多ク、甚ダ優良ナリ、其毛皮ハ本島貴重獸類ノ一ナリ。

五、りす (又きねずみ) 學名 *Sciurus vulgaris orientis*, Thos.

背面前頭ヨリ尾根ニ亘リ灰褐色ニシテ、少シク栗色ヲ帯ビ、下面喉以下腹部マデ純白色、尾ハ總狀ヲナシ、黒キ長毛ヲ密生ス、林中ニ棲息シ洞穴中ニ眠リ、果實菌類ヲ嗜食ス、夏季ハ短毛ナルモ、冬季ハ伸長シテ青灰色ヲ帯ビ、甚ダ美麗ナリ。

分布 本島南部、北海道、千島、樺太。

六、とらふねずみ (又しまねずみ) 學名 *Eutamias amurensis*, (Gmel.).

背部黄褐色ニシテ、五條ノ黒線ヲ有ス、体長五寸余ノ小獸ナリ、陽地ナル潤葉樹林中ニ棲ミ、枯木ノ洞



中ニ眠リ、果實菌類昆虫ヲ餌食トナス、北海道樺太ノ特産タリ、臺灣ニ産スルモノハ稍々小形ニシテ、背部ノ黒條ハ短小ナル、四條ヲ有シ、暗褐色ニシテ美ナラズ、本島敷香地方ニ多ク見ル。

七、えぞいたち

第一版 第二圖 (冬毛)

八、こぞいたち

第一版 第三圖 (夏毛) *Moschus vulgaris, Brisson.*

前種えぞいたちハ軀長六寸以上、尾長三寸(毛ヲ除ク)アリ、夏季ニ於テハ背部ハ總テ栗色ニシテ、腹ハ純白ナルモ、冬季ハ全身白色ニ變ジ、唯尾ノ先端ニ生ズル一寸許ノ長毛ノミ黒色ヲ保ツ、こぞいたちハ軀長五寸、尾長一寸許ニシテ、尾ノ先端短毛ニシテ黒色部ヲ缺如ス而シテ冬季白色ニ變ズ、枯木ノ洞中廢屋等ニ棲息シ、果實小動物ヲ餌食トナス、本邦ニテハ北海道樺太ノ特産ナルモ、其ノ數甚ダ多カラズ、高價ナル毛皮ヲ産ス。

九、ほやまねこ

學名 *Felis lynx, L.*

狼大ニシテ毛色モ稍々似タリ、眼割合ニ巨大ナリ、四肢ノ爪鉤狀ヲナシテ甚ダ鋭ク、耳ノ先端ニ長毛叢生セルハ本種ノ特徴タリ、猛性ナルハ虎豹ニ等シト云フ、由來肉食性ナルガ故ニ、總テノ野禽獸類特ニ麝香鹿ヲ嗜食スト云フ、本島豊原敷香支廳管内ニ稀ニ産ス、獸皮ハ虎豹ト等シク貴重セラル其ノ分布ハ割合ニ廣ク、熱帶ヨリ亞寒帶ニ及ブト云フ。

一〇、じやかうしか

學名 *Moschus moschiferus, L.*

形狀能ク鹿ニ以テ小形ナリ、牝牡共ニ角ヲ缺如ス、老成セル牡ノ牙ハ、長大ニシテ彎曲シ、外部ニ露出ス、資性甚ダ溫柔ナリ、夏ハ深山ニ棲ムガ故ニ、容易ニ人目ニ觸レズ、雜草、木葉、サルヲガセ等ヲ餌食トナス、交尾季ニ於ケル牡ハ麝香ヲ有ス、品質雲南産ニ劣ルモ、相當價額ヲ有ス、肉ハ食用ニ供スベシ、本獸ハ殆ンド農林産ニ對シ無害ナリ、本邦ニテハ樺太ノミニ産スル貴重獸類ナリ。

一一、となかい

學名 *Rangifer tarandus, L.*

家畜性化シタルモノト、野生トノニアリ、前者ハ主トシテ「オロツコ」人ノ飼養ニ係ル、後者ハ全然天然生活ニ依ルモノナリ、其ノ形体鹿ニ酷似スレドモ、牝牡共ニ扁平ニシテ多枝ナル角アリ、性人ニ馴レ易シ、故ニ古來「オロツコ」人ハ之レヲ馴養シテ家畜トナシ、騎乘又ハ貨物運搬ノ用ニ供ス、体ニ比シ索



引力强キガ故ニ雪中橇ヲ索カシメ、特ニ水上峻坂等ノ使役ニ至リテハ、牛馬ニ勝ルモノアリ、性放牧ニ適シ畜舎ヲ要セズ、夏季ハ雜草、木葉藓苔類ヲ混食シ、冬季ハ藓苔ノミヲ餌食スルガ故ニ、全ク、人為的飼料ヲ要セザルヲ以テ、頗ル經濟的家畜ト云フベシ。野生獸ハ主トシテツンドラ地帯ニ棲息シ、夏季ハ海岸近キ平原ニ多少群ヲナシテ出現ス、其ノ肉ハ味ヒ鹿ニ等シ、毛皮ハ防寒衣及褥トシ之ヲ製シテ日用ノ諸品トナス、又四肢短毛部ノ皮ハ長靴トナス等土人ニハ缺クヘカラサルモノナリ。  
分布 本邦ニテハ樺太ノミニ産ス、敷香支廳管内ヲ主トシテ全島ニ亘リ、「ツンドラ」所在地ニ産スルモ、其ノ數多カラズ、海外ニアリテハ北歐、北米、ヨリ、北亞細亞ニ亘リ其ノ分布甚タ廣シ。

一二、えちごうさぎ 學名 *Lepus timidus timidus, L.*

普通知ラレタル獸類ナルガ故ニ、説明ノ要ナキモ即チ本島産ハ「エチゴウサギ」ト稱シテ、本邦越後以北、北海道等ニ産スルモノト同一種ニシテ、冬季ハ白色ニ變毛ス、本島至ル所ニ多シ、蕃殖力旺盛ニシテ、農林產物ヲ喫食スルカ故ニ、有害ナル獸類ナリ。

一三、ももんが 學名 *Sciuropleurus ruscicus albicus, Thoa.*

背部總テ灰褐色、下面ハ純白色ヲ呈ス、体扁平ニシテ飛翔ノ性アリ、晝ハ樹ノ空洞ニ眠リ、夜蔭出テ、

果實昆蟲類ヲ食ス柔軟ナル毛皮ヲ産ス、本島各地ニ之ヲ見ルモ甚ダ多カラズ。

一四、こほもり

本島ニ二種ヲ見ル、黄褐色又ハ暗褐色ニシテ體小ナリ、有害蟲類ヲ嗜食スルカ故ニ、有益ナル獸類ナリ、尙本島ニ産スル種類多カルベシ。

一五、ねつとせい 學名 *Callorhinus ursinus, (L.)*

一六、あざらし 學名 *Phoca vitulina, L.*

一七、あしか 學名 *Eumetopias stelleri, (Lesson.)*

前三種水棲獸類中ねつとせいハ、海豹島ノミニ産ス、由來本島ハ露領時代ヨリ、官憲ノ保護ノ許ニ本獸ノ蕃殖ニ努力セシガ、本邦領有ニ歸セル當時ノ概數成獸二千五百頭、同年ノ産兒二百余頭ナリキ、而シテ領有以來完全ナル保護ノ結果、大ニ蕃殖ノ効ヲ奏シ、大正元年ニ於ケル全頭數、約七千八百余頭ニ達セリト云フ、あざらしハ東海岸榮濱内淵川口幌内川口ヲ最トシ、あしかハ東西兩岸共主トシ



テ暗礁所在沿岸ニ之ヲ見ル、本三種獸類ノ移動生殖狀態等ハ、今後ノ調査ニ期セザルベカラズ。

### 第三章 鳥獸ノ保護

凡ソ世ノ進歩開發ト共ニ、野生禽獸ノ減退スルハ、勢ヒ免ルヘカラサル數ニ屬ス、而シテ鳥獸ノ減退ハ我カ産業上至大ナル關係ヲ有スルハ、茲ニ喋々スルヲ要セスト雖モ、農、林、漁ノ諸業ニ對シ多大ノ損害ヲ與フル害蟲、野鼠等ヲ啄食シ、除害ノ効ヲ有スル鳥獸類又ハ經濟上主要ナル獸類ヲ保護シ、之ガ蕃殖ノ道ヲ講スルハ、目下ノ急務ト謂フベシ、今權太ニ於ケル鳥獸類分布並存在ノ狀態ヲ見ルニ由來本島ガ露領當時ニ在テハ、人口ノ稀疎ト交通ノ不便トニ依リ、森林原野ハ殆ント原始ノ狀ヲ存有シ、鳥獸類ノ好蕃殖地タリシコトハ、推知スルニ足ル、即チ現今他地方ニ於ケル鳥獸ノ漸ク減退ヲ告クルニ當リ、尙ホ本島カ比較的貴重鳥獸類ヲ産セルニ依リテ明カナリ、然ト雖モ本島ノ今日ハ、交通ノ便ニ伴ヒ、移民ノ増加著シキモノアリ、特別ナル狩獵取締規則ノ下ニ島内ノ開放セラレタル結果、頓ニ狩獵者ノ數激增シ、濫獲ノ弊ヲ生シ、漸ク舊態ヲ一變セントス、若シ此ノ現狀ヲ以テ、進マバ幾年ナラズシテ全種ヲ舉テ減耗シ、終ニ其ノ片影ダモ留メザルノ慘狀ヲ呈スルニ至ルヘキハ、近ク北海道ノ例ニヨリテ明カナリ、斯ノ如キハ島内産業ニ及ホス損失ノ莫大ナルハ勿論、一旦種族ノ盡滅ハ亦タ之レカ回復ヲ望ムベカラザルモノアリ、即チ之ヲ保護シ蕃殖ノ道ヲ講スルハ、目下焦眉ノ急

ニシテ、適當ナル施設ノ下ニ福利ヲ永遠ニ期セラレンコトヲ望ム。





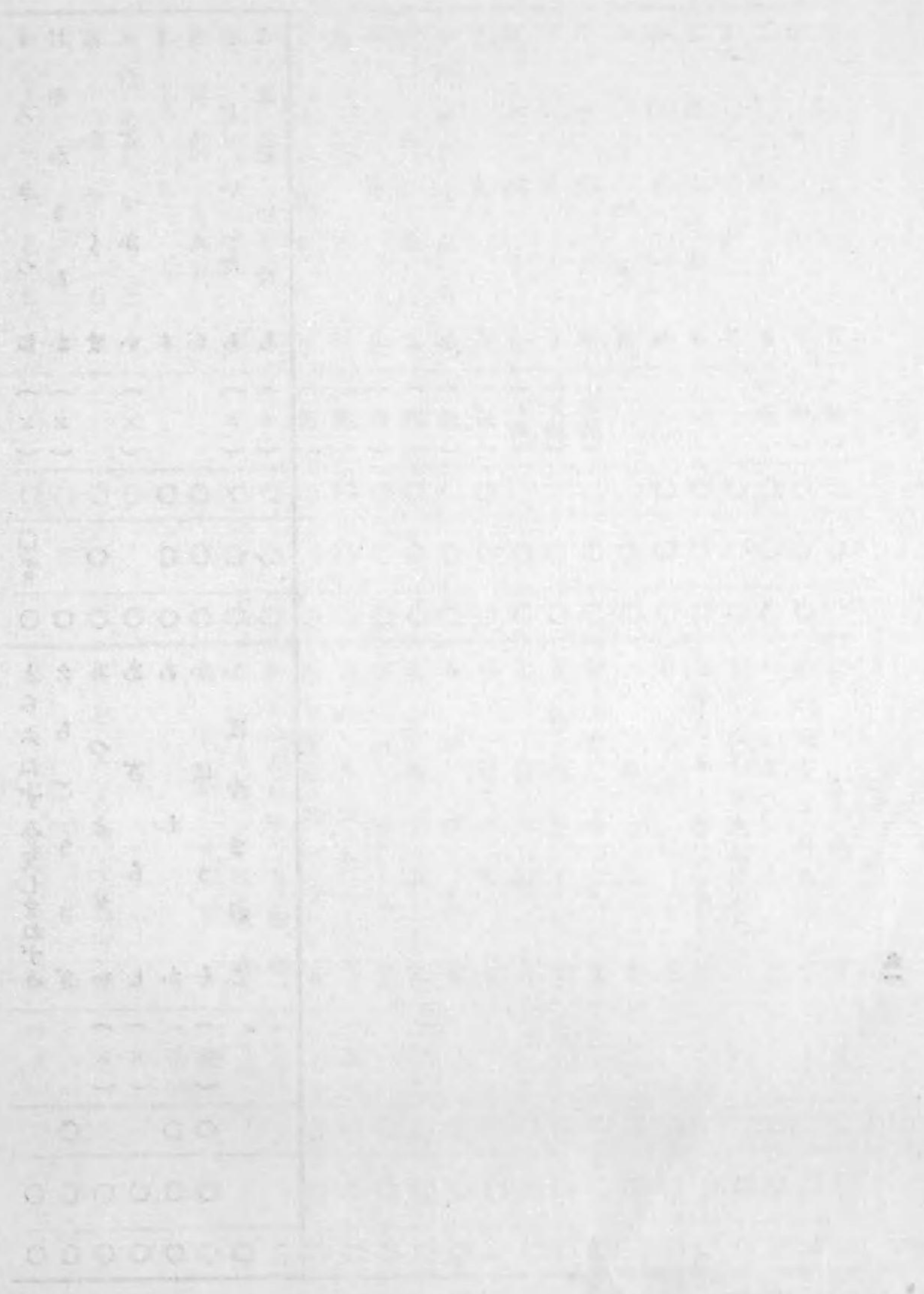






説 明

樺太ニ産スル鳥獸類ハ本邦津輕海峽以南ニ見ルモノト著ク其分布ヲ異ニシ、大陸産ノ系統ニ屬スルモノ多シ、圖スルモノハ主トシテ未タ南部地方ニ於テ發見セザルモノ、又ハ從來發見スルモ極テ稀少ニシテ標本ニ乏キモノニ付キ、一部ヲ圖版トナシ一覽ノ便ニ資ス。





版 一 第 圖 附 查 調 物 動

圖 一 第  
【チロカ】んてぞえ

$\frac{1}{2}$

圖 三 第  
ちたいたぞえ  
夏毛  $\frac{1}{2}$

圖 二 第  
ちたいたぞえ  
冬毛  $\frac{1}{2}$





種々陸査樹圖 第一 葉

第一圖 第一 葉

第三圖 第三 葉

第二圖 第二 葉



版 二 第 圖附查調物動

圖 三 第  
ろじ、ほがらし  
雌

圖 二 第  
ろじ、ほがらし  
雄  $\frac{2}{3}$

圖 七 第  
まごまし  
雌

圖 六 第  
まごまし  
雄  $\frac{2}{3}$

圖 八 第  
ろじ、ほきゆ  
雄  $\frac{1}{2}$

圖 一 第  
がなゑまし  
 $\frac{1}{3}$

圖 四 第  
圖 五 第 じをあまし  
じをあまし 雄  $\frac{2}{3}$   
雌



鳥類調査図 第二



第一圖  
「ツグミ」  
第二圖  
「ツグミ」

第三圖  
「ツグミ」  
第四圖  
「ツグミ」

第五圖  
「ツグミ」  
第六圖  
「ツグミ」

第七圖  
「ツグミ」  
第八圖  
「ツグミ」



版 三 第 圖 附 查 調 物 動

圖 一 第  
づ も ほ れ

$\frac{1}{2}$

圖 三 第  
う に ん せ ま し

$\frac{1}{2}$

圖 二 第  
う に ん せ ら た ま

$\frac{1}{2}$

圖 五 第  
め ぼ つ こ

$\frac{2}{3}$

圖 四 第  
う に ん せ ゑ え

$\frac{2}{3}$

圖 七 第 圖 六 第  
す ら か は か す ら か は か

鑑

$\frac{1}{2}$



鳥類名鑑  
展川

鳥類名鑑  
展川

鳥類名鑑  
展川

鳥類名鑑  
展川

鳥類名鑑  
展川

鳥類名鑑  
展川

鳥類名鑑  
展川





版 四 第 圖 附 查 調 物 動

圖 二 第  
す け か ま や み  
雄  $\frac{2}{3}$

圖 一 第  
す け か を か あ  
【新稱】 雄  $\frac{2}{3}$

圖 三 第  
い く し む ろ し こ  
【新稱】 雄  $\frac{2}{3}$

圖 四 第  
圖 五 第 り ば ひ き ゆ  
【新稱】 り ば ひ き ゆ 雄  $\frac{2}{3}$   
【新稱】 雄  $\frac{2}{3}$

圖 六 第  
い れ き せ が な め つ  
雄  $\frac{2}{3}$







版 五 第 圖 附 查 調 物 動

圖 二 第  
ろくふめんき

$\frac{1}{3}$

圖 一 第  
ろくふまし

$\frac{1}{5}$

圖 三 第  
ろくふめとす

【新稱】雄  $\frac{1}{2}$

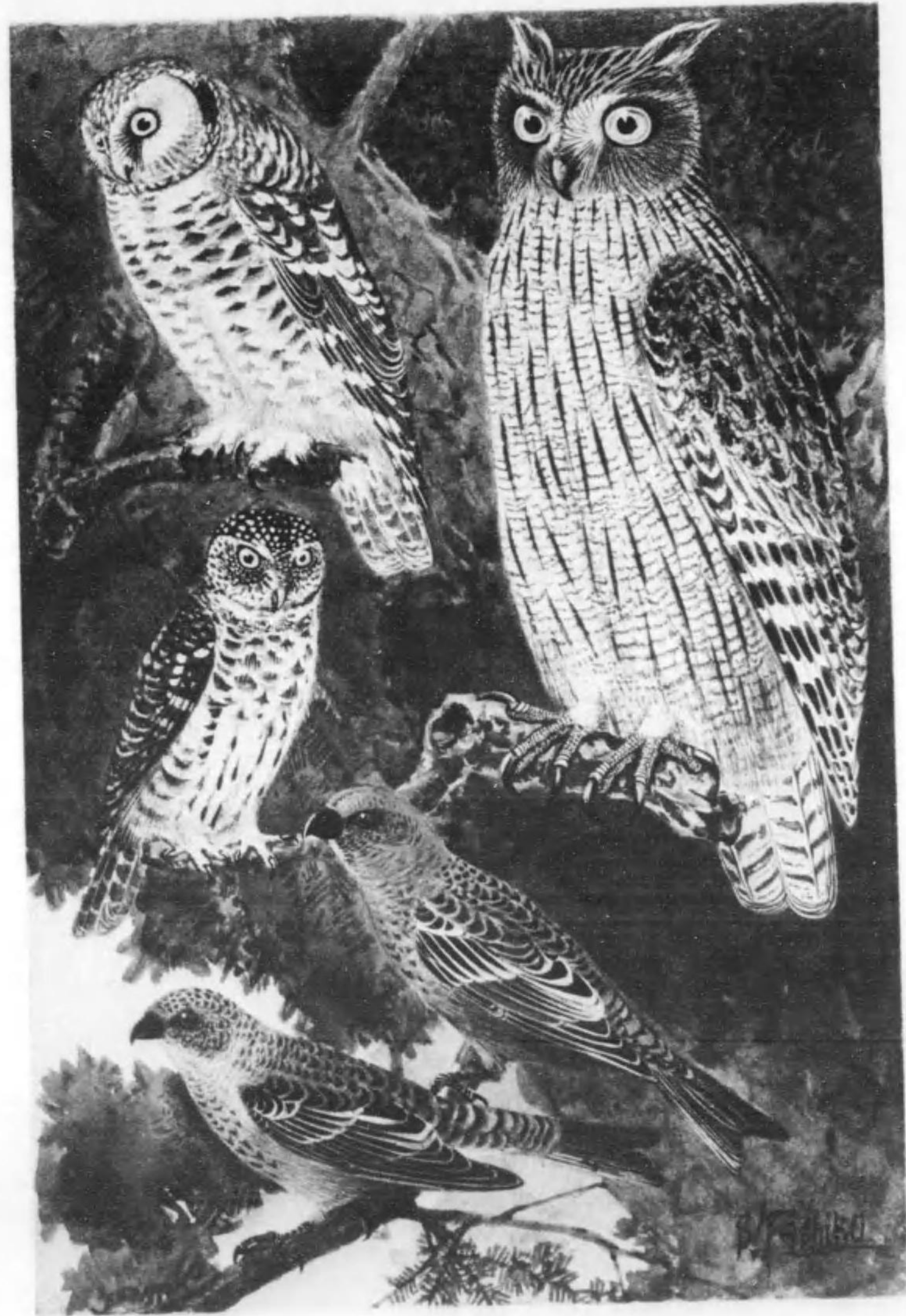
圖 四 第  
こしまんざんぎ

雄  $\frac{1}{2}$

圖 五 第

雌  $\frac{1}{2}$





種別調査欄 第一編

第一編  
「おんこ」

第二編  
「おんこ」

第三編  
「おんこ」

【おんこ】

第四編  
「おんこ」

第五編  
「おんこ」



版 六 第 圖 附 查 調 物 動

圖 二 第  
ら げ ま く  
雌

圖 三 第  
ら げ か あ こ  
雄  $\frac{2}{3}$

圖 一 第  
ら げ ま く  
雄  $\frac{1}{3}$

圖 四 第  
[ラゲキ] ら げ び ゆ み  
雄  $\frac{1}{2}$

圖 六 第  
い す り あ  
 $\frac{1}{2}$

圖 五 第  
ら げ か あ ほ れ そ え  
雄  $\frac{1}{3}$



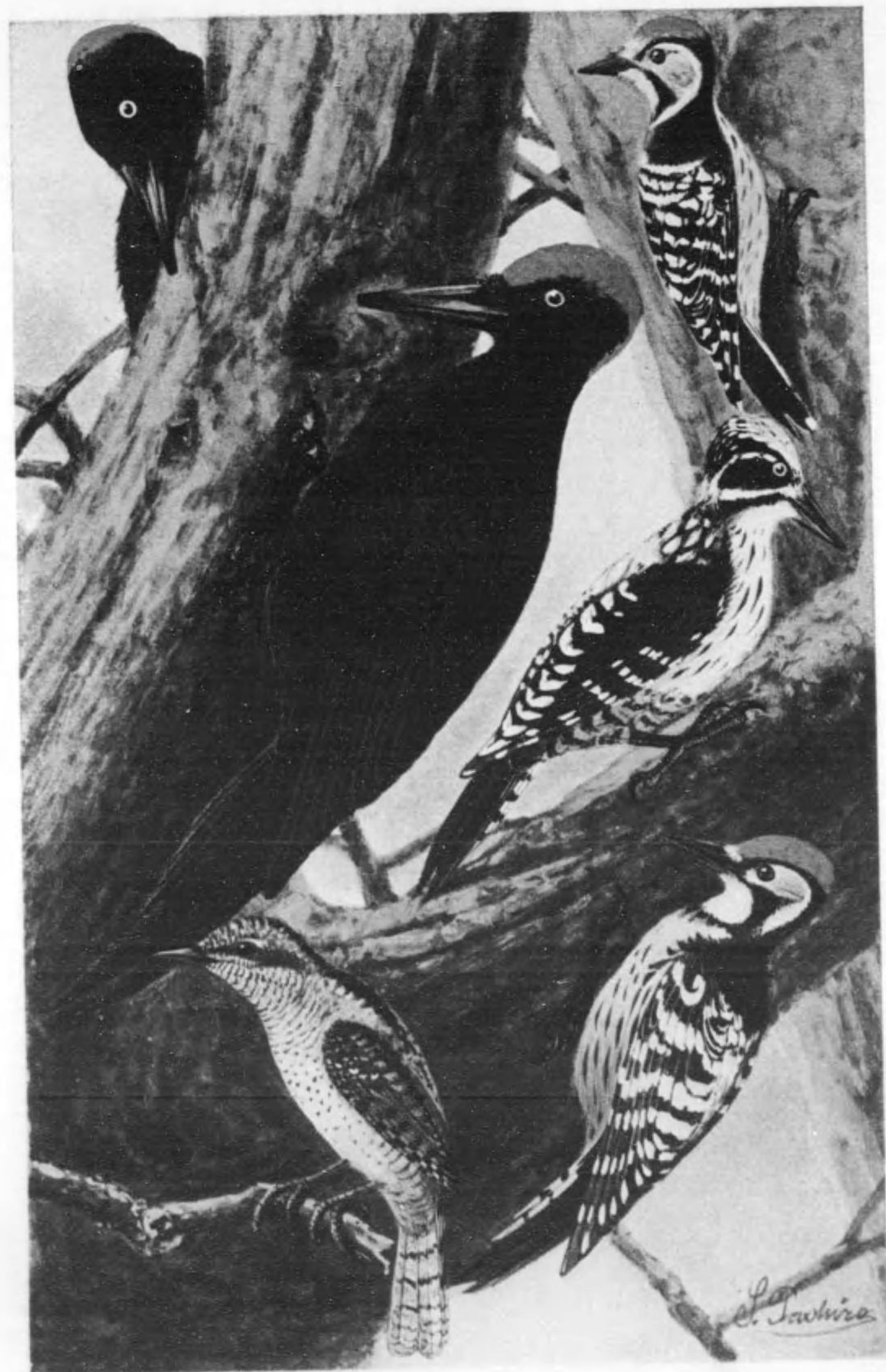


圖 六 第 六 章 鳥 類

第 一 種  
 大 木 啄 木 鳥  
 大 木 啄 木 鳥

第 二 種  
 小 木 啄 木 鳥  
 小 木 啄 木 鳥

第 三 種  
 大 木 啄 木 鳥  
 大 木 啄 木 鳥

第 四 種  
 大 木 啄 木 鳥  
 大 木 啄 木 鳥

第 五 種  
 大 木 啄 木 鳥  
 大 木 啄 木 鳥

第 六 種  
 大 木 啄 木 鳥  
 大 木 啄 木 鳥



版 七 第 圖 附 查 調 物 動

圖 一 第  
ろくふろし

$\frac{1}{6}$

圖 二 第  
ろくふどんらぶら

【新稱】

$\frac{1}{6}$

圖 三 第  
ろくふがなを

【新稱】

$\frac{1}{4}$

圖 五 第

圖 四 第 りどまやぞえ

りどまやぞえ 雌

雄  $\frac{1}{4}$





鳥類図説 第三卷

雪鴞  
大角鴞  
【三】  
大角鴞の雛

大角鴞の雛  
【二】  
大角鴞の雛  
【一】  
大角鴞の雛  
【一】



版 八 第 圖 附 查 調 物 動

圖 四 第  
し さ ち あ る べ し じ  
1  
4

圖 三 第  
う と と う  
雌

圖 二 第  
う と と う  
雄

圖 一 第  
め も か ま る ふ  
1  
4





鳥群画巻出目 第六編

鳥 群 画  
鳥 群 画 出 目

鳥 群 画  
鳥 群 画

鳥 群 画  
鳥 群 画

鳥 群 画



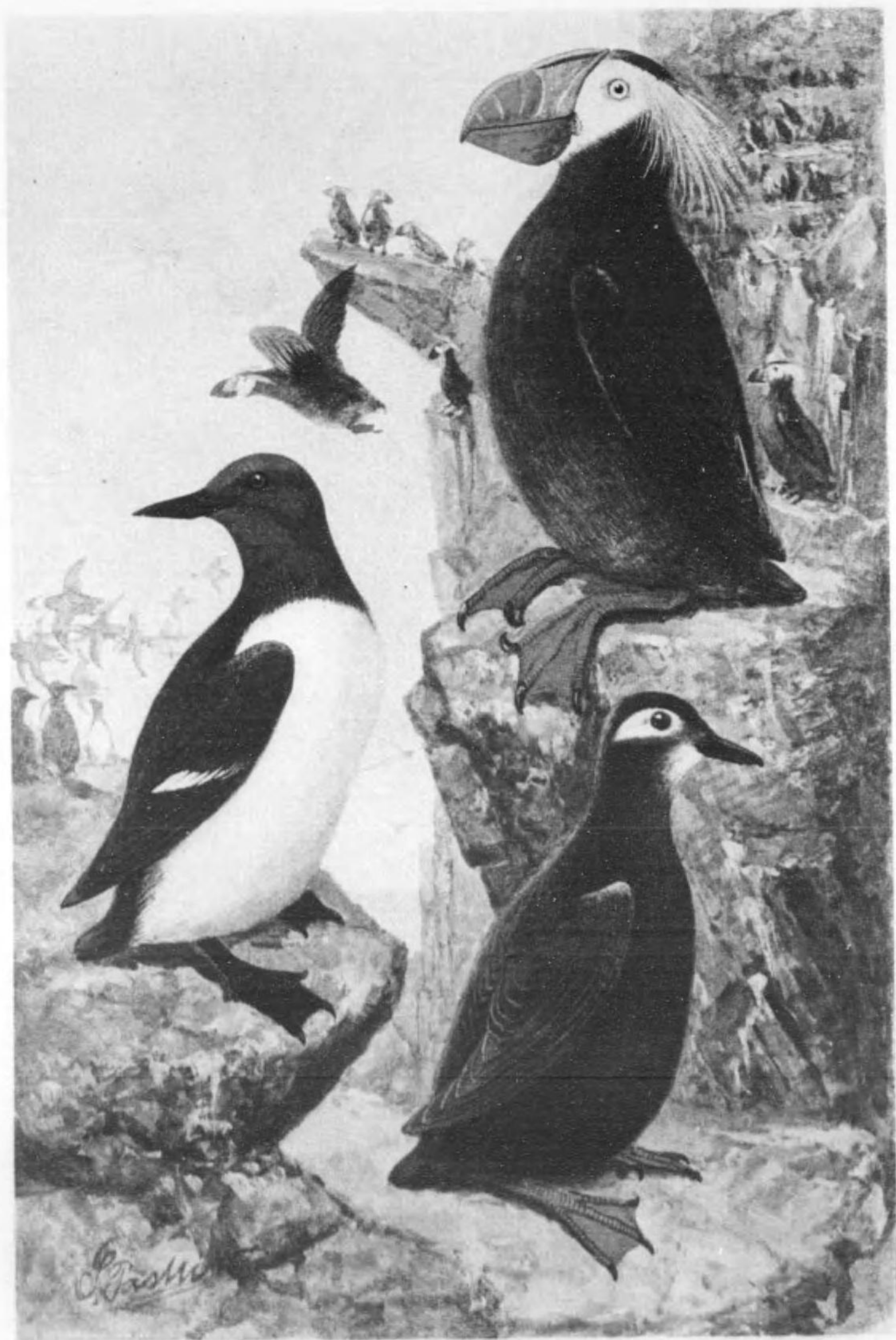
版 九 第 圖 附 查 調 物 動

圖 一 第  
か り び と 系  
 $\frac{1}{4}$

圖 二 第  
す ら か み う  
 $\frac{1}{4}$

圖 三 第  
り ふ ま い け  
 $\frac{1}{4}$





鳥類圖考 第一卷

第一圖  
 鴨  
 一

第二圖  
 鴨  
 一

第三圖  
 鴨  
 一



版 十 第 圖 附 査 調 物 動

圖 二 第

うていらとふらか

雌

圖 一 第

うていらとふらか

【新稱】 雄  $\frac{1}{5}$

圖 三 第

うていらるく

雄  $\frac{1}{4}$

圖 四 第

うていらるく

【新稱】 雌





鳥類圖説 卷之十 第三

第二圖  
 冬羽のニホンノシホトシ

雄

第一圖  
 夏羽のニホンノシホトシ

【雄】  
 雌

第四圖  
 冬羽のニホンノシホトシ

【雄】  
 雌

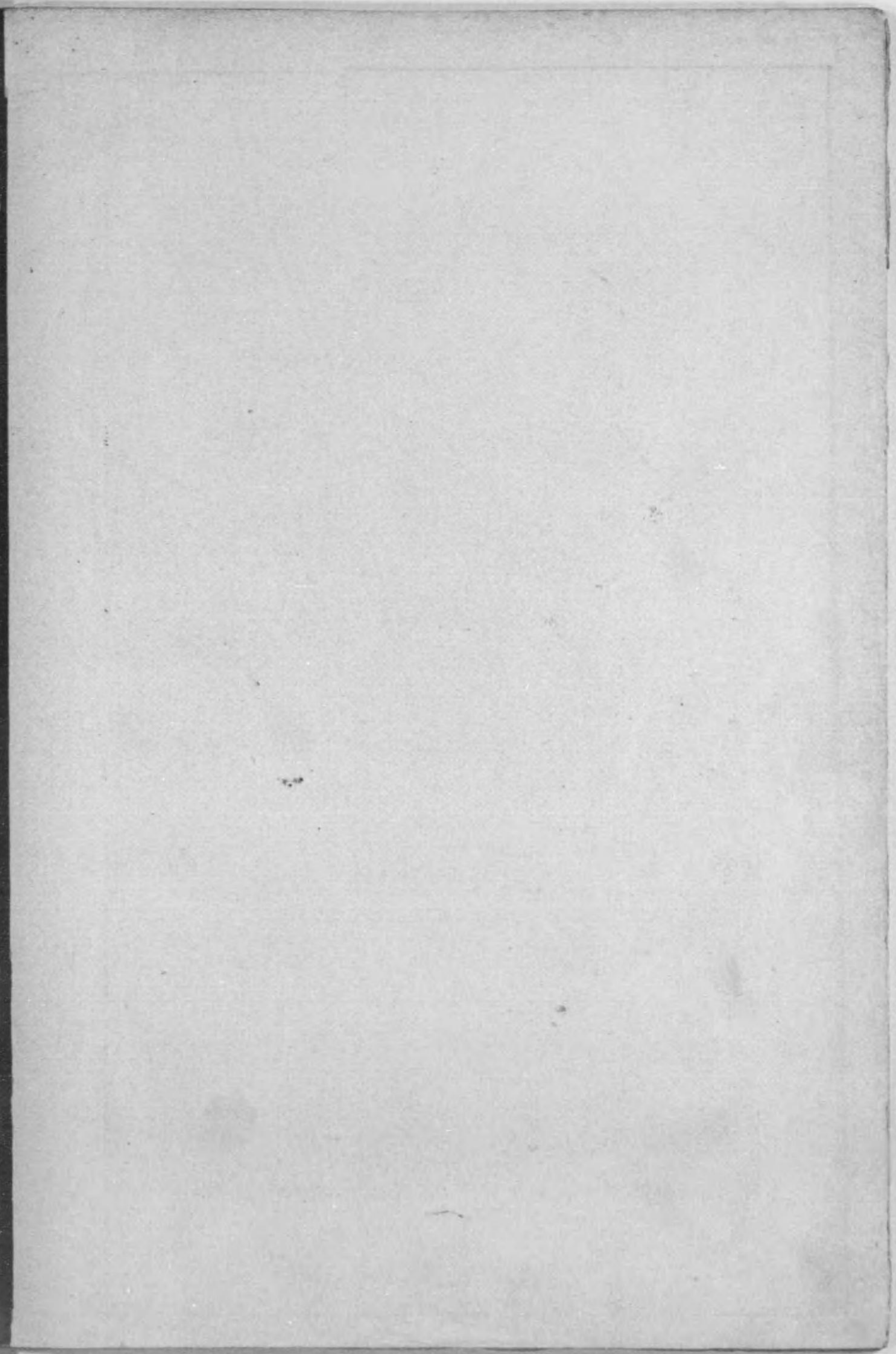
第三圖  
 夏羽のニホンノシホトシ

雌

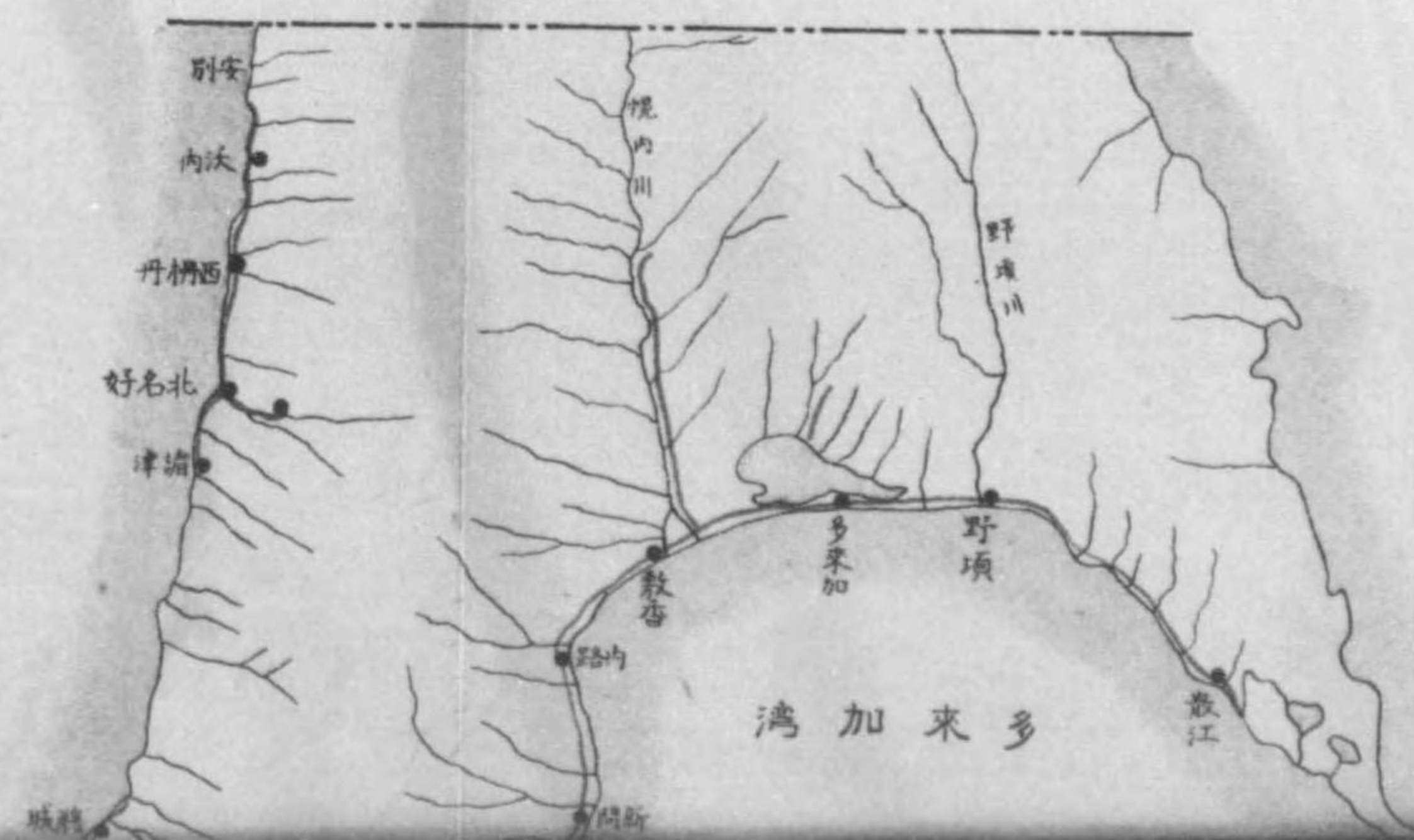




回藏長卷



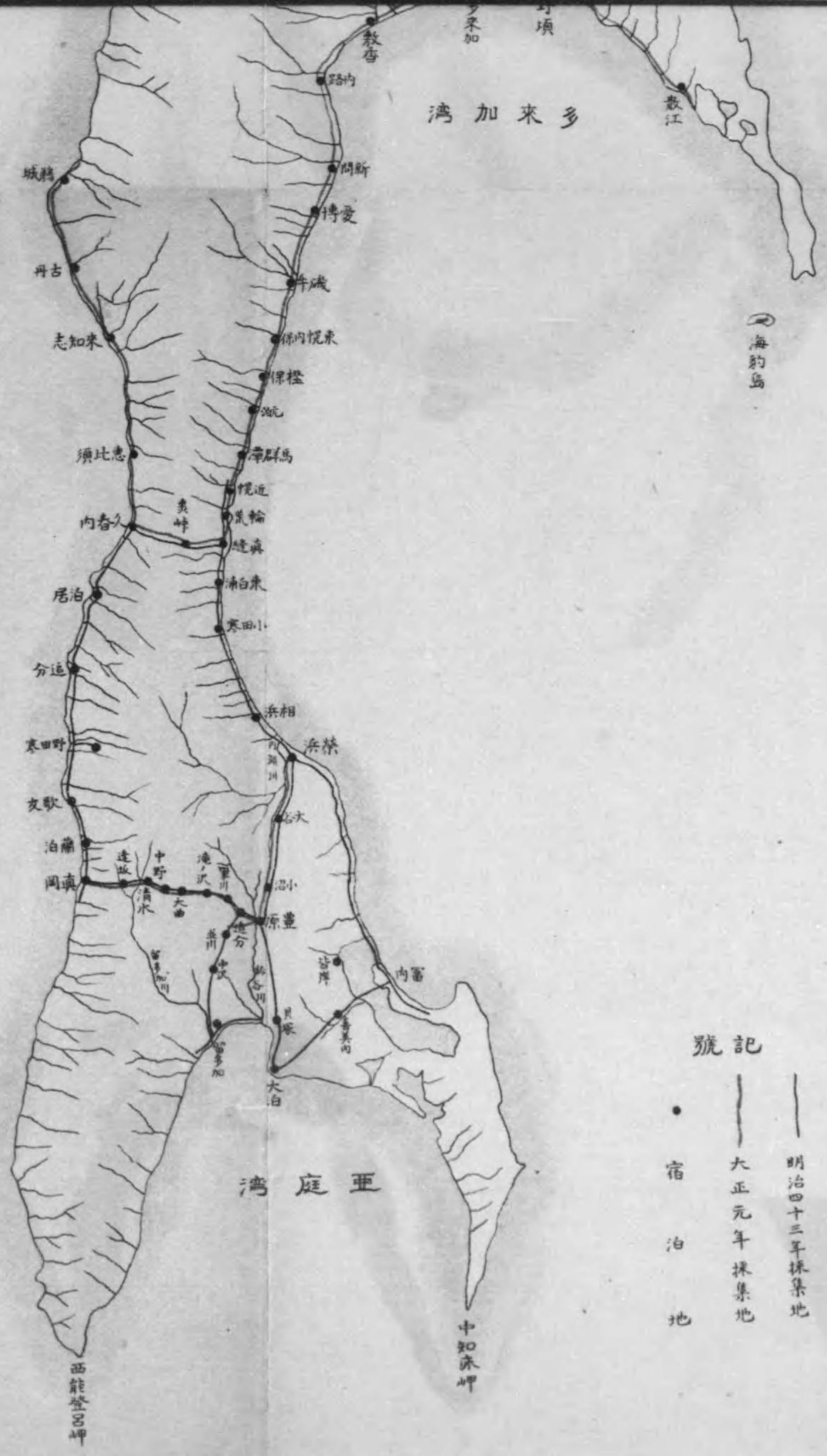




樺太動物園

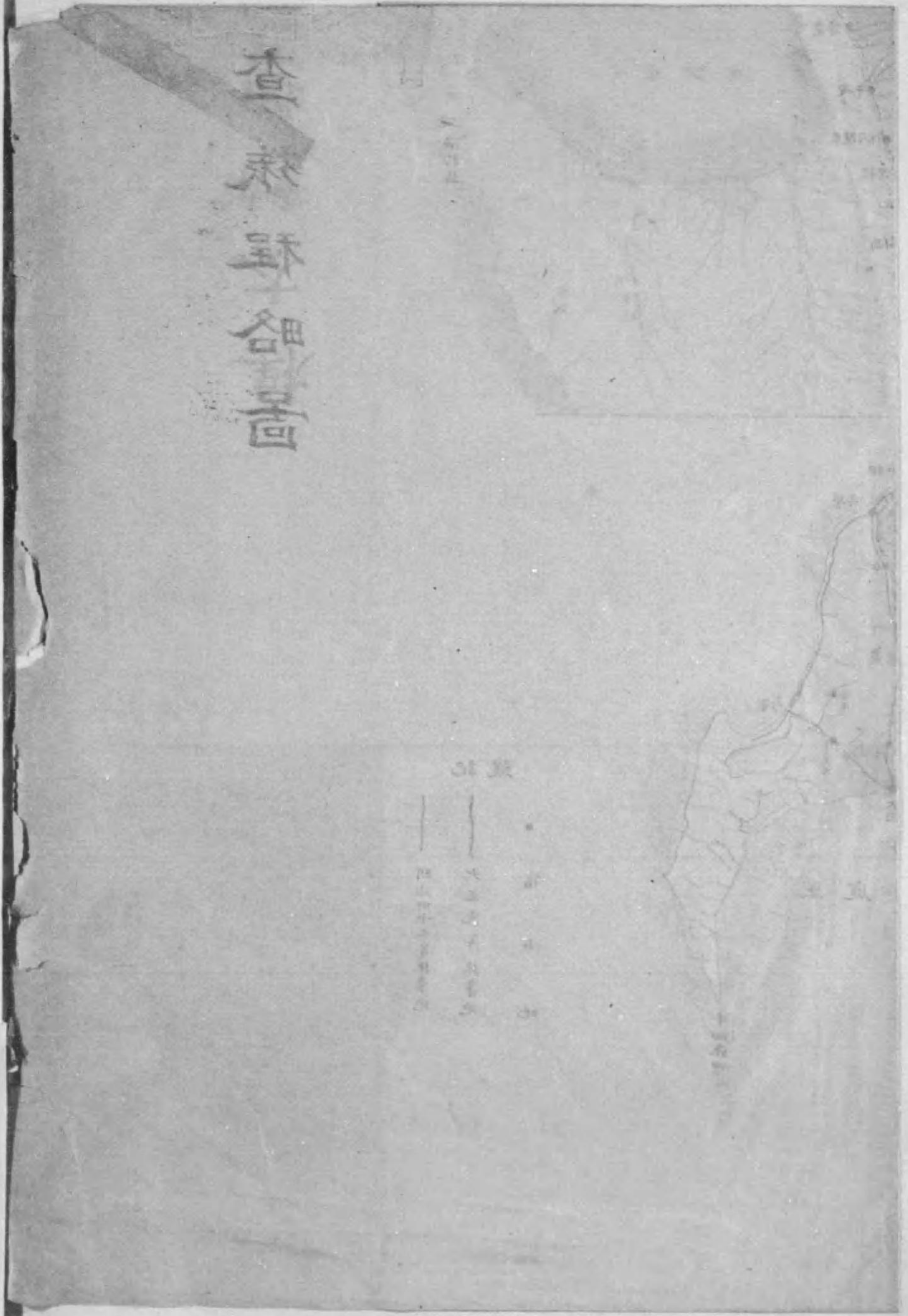


# 物調查旅程略圖





查新野谷



大正三年三月二十五日印刷  
大正三年三月二十八日發行

樺太廳

印刷者 樺太豊原東一條南四丁目  
細江 藤治郎

印刷所 樺太豊原大通南六丁目  
合資社 樺太日日新聞社印刷部







54



321

139



終